臺灣日日新報
夕刊
九月十三日

# 北大西洋の敵船團 廿二隻を獨艦撃沈
## 米所有船又も魚雷受く

【ベルリン十二日發同盟】獨軍司令部十二日特別發表　獨潜水艦は北大西洋において四十隻編成の敵護送船團を攻撃、現在まで既に商船二十二隻十三萬四千噸を撃沈した、尚攻撃は現在も繼續中である

【ワシントン十二日發同盟】米國務省は米國所有船が又もアイスランド附近で十一日魚雷により撃沈された旨十二日次のごとく發表した

米國所有のパナマ船籍貨物船モンタナ號は米國から材木を積込んでアイスランドに向け航行中、十一日午前八時四十五分（東部標準時）北緯六十三度四十分、西經三十五度五十分即ちアイスランドより西南約八百粁の位置で、魚雷を受けて沈没した、同乗組員二十六名は救助された、右乗組員中には米國人は一名も居なかつた

## 三百の米國艦艇 既に大西洋に出動

【ワシントン十一日發同盟】ル大統領は十一日の演説で「政府は大西洋に在る艦艇に對し米國の防衛水域から獨伊の侵略者を排除すべく命令した」と發表したが消息筋では之に關聯し既に約三百の米國艦艇が大西洋に出動してゐると次の如く語つた

米國防衛水域から獨伊艦艇を掃蕩するため既に約三百の水上艦艇と多數の飛行機が大西洋に出動してゐる、防衛水域に入つて來た獨伊艦艇攻撃命令は海軍丈でなく陸軍にも出てゐるのだが陸軍がどういふ行動を執るかは明かにされてゐない、だが恐らく大西洋上の島に在る前哨基地に陸軍機を送ることにならう

# 十一月初旬までに對ソ作戰を終了
## 獨軍當局斷乎たる言明

【ベルリン十二日發同盟】東部戰線の獨軍作戰が豫定より遅れてゐるのを捉へて英ソ側は獨軍が冬季に入るとともに作戰に困難を來し嘗てナポレオンの二の舞を演ずるのではないかと頻に希望的な觀測を加へてゐるが、獨軍當局は十一日「ソ聯が本格的寒さに入る十一月初旬までには必らず主作戰を終了せしめる計畫の下に軍事行動を進めてゐる」旨を始めて非公式に明かにするとともに假令冬に入つても獨軍の作戰には何等の影響がない旨左の如く言明した

英ソ兩國は冬になるとドイツの東部作戰が重大なる障碍を來すものと期待してゐるが、ドイツは冬の到來に先立つて必ず赤軍撃滅の主作戰を完了せしめる意向である、ソ聯の冬が非常に酷烈なものであることは事實であるが、モスクワ、レニングラード附近で日中零度以下に降る事は漸く十一月初頭でありキエフ、ドン河流域では十一月末でなければ零度下にはならない、雪も十一月中半からぼつぼつ降り初めて十一月初頭から中旬にかけて本格的になるが、この度獨軍の前進を悩ましてゐた濕地帶が凍結して却つて軍事行動が樂になることも考へられる、然もドイツは冬になる前に主作戰を完了させる自信があるから冬の來るのを赤軍が只管頼みとしてゐるのは全く滑稽である、ナポレオンは後方連絡を十分確保出來ぬ爲前進したので敗北したが機械化部隊を用ひる現代の戰爭をこれと比較することは全々根

## 定期敍勳

【東京發同盟】[illegible]嶋田橫須賀鎭守府司令長官、小倉藏相小泉厚相以下五百十五名の文武官に對し十三日定期敍勳の御沙汰あらせられた、內主なる者左のごとし

從二位勳一等功三級　海軍大將　嶋田繁太郎
授旭日大綬章
厚生大臣從三位勳二等　小泉親彦
特命全權大使從二位勳一等　重光葵
從四位勳一等功四級　陸軍中將　永津佐比重
敍勳一等授瑞寳章（各通）
大藏大臣從三位勳三等　小倉正恒
特命全權大使從四位勳三等　坪上貞二
敍勳二等授瑞寳章（各通）

# 泰國の再建には日本の助力
## 坪上大使に泰首相表明

【バンコック十二日發同盟】坪上駐タイ大使は十一日午前十時官邸にピブン首相を訪問着任の挨拶を述べたが會見の席上ピブン首相は「タイ國は目下國家再建に邁進し民衆の生活向上を圖るべく努力してゐるがこれ等は總て日本の助力を必要とす」と述べこれに對し坪上大使は「日本はタイ國最近の進歩發展を注視してをり、タイ國が必要とする助力は今後共惜みなく總括するであらう」と答へ極めて友好裡に會談を終り同十五分辭去した

# 滿洲事變十周年の思ひ出（1）

昭和六年九月十八日夜半——滿洲事變奉天北方の柳條溝で我が滿鐵線路を爆破した暴戻支那軍に對し我が自衛權は遂に發動の巳むなきに至つた日だ、それから數へて早くも十年前時放たれた一發の銃聲は十年後の今日東亞新秩序建設の最初の銃聲であつた當時初々として起りつつあつた共榮圏確立の聲は今日我が一億の聲となつて叫ばれるに至つた單に東亞に於ける征戰に非ずして今次歐洲に於ける獨伊樞軸の歐洲新秩序建設戰とたつた意義でもある此の意義深い滿洲事變第十周年記念日を目前に當時事變に參加赫々たる武勲を樹立して逝いた護國の英靈に新なる感謝の祈りを捧げると共に從軍の榮に浴した現臺灣軍關係生存者に滿洲事變の思ひ出話を聞かう

## 石川少佐談（上）

# 鼻唄交りで敵蹂躙
## 窮地の古賀聯隊救援へ

私は滿洲事變勃發の時は朝鮮の○○○○○○○○に居つたが、九月十八日例の

**柳條溝が爆破** されたことが判つたので、私はすぐその救出準備に掛つた、ところが種々の關係で取止めになり、どんなことが四國に及び終ひには機動演習をやつたりして居つたので、これはもう駄目だと思つてゐたところ、十二月二十八日午前一時頃だつたか急に將校集合だ、私は軍刀を引摑んで出かけた將校集合所には煌々と電燈が點いてゐる出動の命令が下つた！といふ、早速平素の準備に基いて準備を開始し、私は第三中隊長として出動することになつた、この命令を受けるや家へも歸らずその儘二十八日午後三時五十分龍南を出發した、天へ集結したが、既に○○○が向ふへ行つてゐる、私の方は遼西旅團で錦州へ列車進撃といふことになつて、一月一日の未明奉天を出發した、石山の手前で○○○を見かけたがそれを追越して大凌河に向つた、彼はここらが爆破されてゐるかも知れぬと思つて行つたが橋は落ちてしまつてゐる、直ちに列車進入をせよとの命令で列車進入をし錦州の東門に軍旗を押立てて入つた、この時の喜びが窺つてゐる。

錦州の向側を小陵河が流れて居り鉄橋のあるモーウトンといふところで私は第一線につけられたが

**中隊の人員は** 今だから云ふるが中隊長以下四十五人です、これは現役ばかり連れて行つた、約四キロのところをこの四十五人で攻撃する譯ですが、右側の丘陵のところに下士官以下六名の分哨を出し、左側にも分哨を出して以降に移らうとして居ると段々状況がよくなつて來た、といふのは例の古賀聯隊長の率ゐる自二十一騎が錦西を出發して來た、私共は錦州城内へ入ることを命ぜられて行く途中紅螺縣といふところがある、これは攻撃せねばいかぬと思ひ攻撃態勢を整へた、ところが尖兵を出して見ると城壁に支那兵がずつと並んでゐる、兵長が「どうも可怪しい、いくら前進しても一つも彈丸を打たんですよ」斥候を出して見たところ、將校斥候が歸つて來て「敵は居りません」といふ「では何だ」「支那人です、みな旗を持つて居りますが、急造の紙で書いた日の丸である、日軍歡迎と書いた大きな旗を押立てて我々を歡迎して呉れてゐるんです」その紅螺縣といふ部落で一晩泊つたが「これから先はどうしても保證出來ません、今まで錦西へ行つた人で生きて歸つた者はない」といふ

それでは仕方がない、一つ戰鬪隊形を整へて出かけた、紅螺縣の部落を出ると山がある

**紅螺縣の山は** とても高い山で石山とか、大[illegible]山があるが、そこにずうつと部落がある、大隊長が「どうしたものか」と相談するから「一箇分隊だけ行く、あとは中隊の全力を率ゐて、山が取れさうだから右手の山から山を通つて行きます」それで一箇分隊だけやつた、これは長以下五六名です、一町位行くとヒユウヒユウと打つて來た、こちらには幸ひ大砲が居つたので追撥つて前進——紅螺縣から三里位前進すると小錦子といふところに出た、小錦子に行つたところ今度は前から後からといふやうに完全に包圍されてしまつた、敵の數は五百位、こちらの兵力は大隊長以下百八十一名です。しかもこれは○○○○○○○○○○○の砲兵が一箇中隊、その大砲を見ると敵の戰鬪の張眼がその迄迫つてゐる、その砲兵隊がすぐ放列を布いてすぐ打上げて呉れた、私の方は一箇小隊取られてしまひ中隊長と一緒に前進してゐるのは十七名、兎に角角山を取らなきやならぬからといふので進んだが錦西の流れの盆地になつてゐる、大紅螺山の裾を下だ

今私の部隊が到着するといふ時、何にも居さうにない部落であつて、見ると部落には人が一人も居らぬが、その部落には

**墨で書いた旗** が立つてゐる、ヨボヨボのお婆さんが一人居つた、何を聞いても判らない、その部落を越えて錦西の方の道路へ行くために、平たい道を——道といふよりも川の跡の砂道ですが、この道の兩側に柳の並木があつた、その並木の中からポンポンと狙撃を受けた、それと同時に向側の望樓の方からも撃つて來られた、三、四百米向ふに一寸小高い丘がある、どうしてもその山を取らなければ動きが取れぬ、中隊長以下十七人で無理無理に山を一つ占領した、山の段階に五、六百許りの敵が居る、敵状を見てゐると狙撃を受けた、冬のことだから外套の襟を立ててゐたが分隊長が外套の裾を引張つて騒がして呉れたので彈丸が當らなかつた、その時は本當に困つたが段々増して私の方が包圍されるやうな状態になつたところが後の方からその包圍隊を撃破して一番初めに飛んで來たのが

**砲兵一箇小隊** です、これが前の突撃、山の手の敵をどんどん撃ち上げると、左の方の敵が退却した、それを大隊の主力が追及し、私は錦西へ入るといふことになつた、前に言つた河原のやうな道をどんどん前進したところが、後からついて來る大小行李、馬に附けて居るんだが馬がばたばた斃れてしまつて二千米位遅つてしまつた、大紅螺の山と、此方の山の段部に來た頃日が暮れかかつて來た、大隊長から馬の附けてゐる行李を兵力で來といふ命令で、錦西大小行李を人間で引張る始末だつた、これが五時頃だつたが、此處から錦西までは約一里半です、そこで大分日が暮れて四邊が靜かになつて來た、ちつと暗くとどうも

錦西と思はれる方向で砲聲みたいなものがしてゐる、とりや可怪しいと思つた、すると「これは昨日から行軍してゐる間々に聞えてゐた」といふんだが、飛行機が連絡を取つて呉れてゐたが「錦西異状なし」それで前後は紅螺縣に泊つて途中で敵をやつつけながら鼻唄交りで此處まで來たんだが、どうも可怪しい、錦西が可怪しいといふ譯でもう一つ前進しよう、前進しようと言つたがとつぷりと日が暮れてしまつてゐる

道は兵隊の靴の裏に打つた鋲が固い岩道でピカッと火を發するといふ岩道だ、そこに女兒河があり

**北は熱河の山** だ、その女兒河を渡つたと思ふと地形がすつかり變つてしまひブクブクする黄土層です、暫間だつたら土で汚れてしまつて見られた顔ぢやなかつたと思つた、それから錦西を越してから七十米近く行くとそこに一四五高地がある、それから錦西は本當に近い千米位なものです、一四五高地へ行つて見るとどうしても錦西が可怪しい、何だか賑ひをしてゐるやうだ、シーンとしてゐるが何處となく殺氣が漲つてゐる、錦西は例の古賀聯隊長が守つてゐるんだが、古賀聯隊と私の方との間に敵が入つて居つて、それが古賀聯隊と激戰してゐるんだといふことが判つた、私の方から大砲を撃つとどうも同士討をする危險がある、一四五高地の後に着いた時大隊長が「石川大尉、同士討をしさうだが、これからどうしよう」と云ふから、私が「同士討をやらない方法を取りませう」「何か名案があるか」「ありますよ、信號彈を打つても向ふでも持つてゐるかも知れないから、喇叭を吹かせませうか」「それがいい」といふことになり、そこで大隊のすべての喇叭手を集めた、喇叭長以下五名といふ

その五名の喇叭手を集めてそこで「○○○○○○○○大隊」

**ラッパを三回** 吹かせたのです、「これから石川大尉如何にして前進するか」と云ふから「大隊長こことに大隊ですが仕方がないから尖兵中隊は道路上を側面縱隊で前進しようと思ひます、遮暗ですから四十五名が手をつないで前進突撃します、それからもう一つお許しを願ひたいことは南京マーチを吹いて行くために大隊の喇叭手を貸して貰ひたい」それから千米の道を南京マーチを作り私共が「南京マーチ」とおつてゐる行進曲を吹きながら進んだところ敵は「日本軍多々來」といふので退却したんです

臺北陸軍兵事部で語る石川少佐

# ル大統領演説の反響
## 獨側全面的に反駁
### 大戰勃發の煽動事實暴露

【ベルリン十三日發同盟】獨官邊就中外務當局はル大統領の演説は恰もドイツが米國艦船に對して挑戰的な攻撃を行つて居るかの如き印象を與へ付けるための底意の下に行はれたものであり、本質的な點に於いて明白に虚構を設くものであるとし全面的にこれを反駁して居る、其の論據を綜合すれば次の通り

一、米大統領は是が非でも自國を反樞軸戰に導入しようとの意向から恰かも米國が防禦的であるかに事態を表明した、米船四隻パナマ船一隻にかかる事件に就き米大統領の言明は全く事實を顛倒したものだ、大統領の演説は米國の利害を防衛するため防禦手段を執る事を餘儀なくされたかの如く米國民に信ぜさせようと試みたものだが、其の實自己のために殊更に事を構へんとしてこれ等の事件を組立てたものだ、グリーア號事件に關しては先般公表した通り全く米艦の挑戰によるものであり、又去る七月獨潜水艦の米驅逐艦追跡事件なるものは獨政府の全然關知せぬ所だ、更にロビンムーア號事件に際しては同號並びに其の乗組員及び船客は戰時國際法規に準據して取扱つたまでだ、ステイール・シーフエアラー號事件は同船が戰爭區域を航行し且つ軍需品を積載して居たものである、セッサ號事件に關しては同船がパナマの國旗を掲揚して居たのだから米大統領が文句を云ふのは筋違ひである

一、米大統領が麾下の海空軍に對して其の遭遇と認むる場合は何時でも獨伊軍を攻撃せよと命じた、米大統領の右命令は實は數ケ月以前から既に實施され來つたものである、大統領の右命令によりドイツ軍も亦一切の必要な對策を講じ得る立場になつた、然し一切の結果に對する責任は米大統領のみがこれを負ふべきものである

一、元來米大統領は歐洲戰爭勃發の扇動者である、開戰直前の數ケ月間及其の後戰爭中の二ケ年間米大統領及其の協力者が演じた役割に就いては既に資料が揃つて居る、即ち大統領はチェッコスロヴァキア援助により開戰を企圖した、又英、佛、ポーランドに於けるミュンヘン協定反對氣勢は米大統領が策謀したものだ、特使ドノヴァン大佐をベルグラードに派遣したりしてユーゴスラヴィアの戰爭導入を試みたのも米大統領だ、フランスは無意味の交戰により敗戰を招いたがこれにも米大統領の責任がある、要するに米大統領は其の選擧當時の約束に反し米國民を戰爭に導き英國人やユダヤ人の利益のため戰爭の餌食に供しようとして居るのだ

## 獨軍戰況發表

[illegible]がない

【ベルリン十二日發同盟】獨軍司令部發表

一、東部戰線の獨軍作戰は順調に進捗してゐる
一、昨十一日夜獨空軍はイングランドのグレートヤーマス港外で商船二隻二万一千噸を撃沈、更に商船一隻に損害を與へた
一、昨十一日夜英空軍はドイツ北西沿岸に來襲したが損害は極少、同獨沿岸部隊は敵機二機を撃墜した

# 中立法廢棄上廻る
## 米「發砲命令」は對獨宣戰

【ニューヨーク十二日發同盟】十一日の大統領演説に關する一般の要點は

一、發砲命令と參戰との差違
一、防衛水域（デフエンシヴ・ウオーターズ）の範圍
一、對日關係不言及の眞相

等を中心として居り殊に米國關係者方面では發砲命令が極めて興味ある問題とされ多種多様な觀測を生んでゐるが、大體に於いて大統領の言明の關心が全く大西洋に集中された結果だと評されて居り且つ目下微妙な段階にあると見られてゐる日米交渉に對する影響をも大統領が考慮したからだらうと云ふ見解がある

演説に對する議會方面の反響で特に注目される點は贊否兩派とも齊しくル大統領が發砲命令を出したことの重大性を認識してゐることである、即ち非干渉派は今回の發砲命令を以て議會の宣戰可否決定權を無視した事實上の對獨宣戰布告に外ならずとル大統領の行過ぎを非難してゐる、然し議員の大半は大體に於いてル大統領の闡明せる立場を支持してゐる、譬へばバークレー議員はル大統領の闡明した立場は米國としてこれ以外他に取りやうのないものだと云ふ、コナリー議員はこの演説は米國の傳統的政策を決定的に明確にしたものだと讃辭を呈し共和黨のマクナリー議員さへ右演説はル大統領の政策とその目的とを最も率直に表明したものと稱してゐるのは議會方面の大多數の態度を反映してゐるものと云へよう

一方新聞論調も大體に於いて演説を支持し讃へて居り特に最近の三事件發生以來政府の強硬態度を慫慂し來れるニューヨーク・タイムス、ヘラルド・トリビューン等は最大級の讃辭を呈して大統領の闡明せる態度を讃へニューヨーク・タイムスは「米海軍は大統領の命ずる所に依り米防衛水域に出没する獨艦艇を容赦なく攻撃し英米商船を護送する準備が出來てゐる、大統領の命令を遂行することはドイツとの戰爭の危險を意味するものだが實際戰爭になるか否かはドイツの出方一つにかかつてゐる、何れにせよ米國民は大統領の闡明した方策を支持するであらう」と述べヘラルド・トリビューン亦「ル大統領の宣言は米國の取るべき態度を決定的に明かにしたものである、米國民はこれで米國國策の根本原則と事態の現實とを直視し得るに至つた、米國民は漸く事態が明白にされたのに對し感謝の意を表し得ぬものがあらう」と激し全幅の支持を表明してゐる

ル大統領の發砲命令は其の實質的效果において既にこれは中立法の精神を完全に逸脱したものとされ、消息筋では政府が正面から中立法廢棄問題を提起せず斯る非常手段に出た裏には次の様な事情が伏在するものと解してゐる、即ちル大統領がイニシヤチーヴを以つて議會に中立法廢棄問題を提起すれば不干渉派に對し攻撃の恰好な機會を與へ、この非常時に際し對外的に國内不一致の感を與へることは免かれず、斯る不利を避ける爲め中立法廢棄を上廻つて實質的により有效な發砲命令と云ふ非常手段を選んだものと解されてゐる、即ちル大統領がこの非常手段に出たのは彼が高飛的に斯る手段を取れば一般輿論及び議會は否應なしに政府に追隨して來るとの見透しに基くもので、實質的に中立法を抹殺する非常手段を實施して置き議會方面に中立法無用論の空氣を醸成せしめて議會のイニシヤチーヴに於いて同法廢棄が提起されるのを待つ手を打つたものだとされ消息筋では早晩議會方面で大統領の豫算通り中立法廢棄論が表面化して來るものと觀測してゐる

# 國民登録職種改正
## 十月十四日までに申告

國家總動員法に基く國民登録の制度は昭和十四年六月以來之を實施し來つたのであるが今般其の一部が九月十三日告示第八百十三號を以て改正された、右記要領に依り該當者は十月十四日迄に申告せねばならないことになりました、詳細の點は最寄の市役所、郡役所に問合せられたい

1　從來アルミニウム製造工の中にはアルミニウム精錬の作業に從事するものと、アルミナ製造の化學工程に從事する者との兩者が含まれてゐたのを分離して前者は非鐵金屬製錬工に屬せしめ後者は職種名を變更してアルミナ製造工と改正した、兩者に該當する者は異動申告を行ふ事

2　普通煉瓦、陶磁器の燒成又は燒附の作業に從事する者が新に追加指定されたのでこれに該當する者は一般申告を行ふ事

## 中村大將歸國
### 大陸視察から

【神戸發同盟】約一ヶ月に亙り大陸を視察してゐた軍事參議官中村孝太郎大將は十二日午前八時神戸入港の日滿連絡船黑龍丸で歸來、同日三宮驛發急行「かもめ」で東上した

## 齋藤長官南下
### 澎湖廳等初巡視

齋藤總務長官は十七日出發澎湖廳に赴き同廳下並に屏東以南警察署に對する初巡視を行ひ十九日高雄發夜行で歸北の豫定となつてゐる

## 硫安工場調査
### 總督に報告

硫安工場建設に伴ふ立地條件其他調査のため管内の實態調査を行つた桃園、中壢、竹内、新西、竹東の各郡役所に於ける調査は一應取纏めた上十三日午前十時より夫々州公室に於て關係局部長並に各課長列席の下に長谷川總督並に齋藤總務長官に對し調査員より說明が行はれ正午過ぎ終了した

## 英極東軍司令官 パタヴィア到着

【パタヴィア十二日發同盟】ポペム英極東軍司令官は十一日夜當地に到着したが蘭印總督並に蘭印軍當局と民間側と重要協議を行ふものと見られる

## 無絃琴

ポーツマス條約で小村侯がもう一押し押せば北樺太も獲れる心算であつた、とは後日ウイッテの述懐である▲或ひは負け惜みともみられるが、ウイッテの巧妙な宣傳によるアメリカ輿論の好感と、當時のわが國力を認識するとき、小村侯ほどの豪傑もその一押しを躊躇せざるを得なかつたのではないか▲だからこそ小村侯は政府が公約を與へたハリマン協定を破棄、アメリカの滿洲への野心を未然に挫くとともに、戰後國民の憤起を促し、例の燒打事件の際も當の責任者でありながら"それでこそ日本が勝てたのだ"と喜んだのであらう▲徳富蘇峰氏によると、この燒打事件では桂首相も亦、喜んだひとりだといふ▲桂首相も小村外相も、その他の廟堂の諸公も、結局、胆は國民と一つだつたのだ▲ただ、その立場立場によつて、その表現なり方法がちがつてゐただけである▲いはばポーツマスの試練は、親獅子が仔獅子を谷底に蹴落し、その力を試したやうなものである▲そこで、仔獅子は猛然として蹶起、日比谷の燒打事件を惹起した、桂首相や小村外相が、獅子兒獅子吼すと喜んだのは蓋し深い國家愛の發露でなくてなんであらう▲時移り處かわり今われらは第二の試練に直面、獅子兒の蹶起が再び要請されるに至つた▲身は已に谷底にあり獅子吼一番、猛然として蹶起するか、諦めて泣寢入するか道は二つに一つな。

# 三國志（589）
## （出廬の巻）

吉川英治作
矢野橋村畫

### 雪千丈（五）

童子は待ちきれず、彼方へ駈け出して行つた。

玄徳の一行もやや進んでゐた。孔明の家の長い籬の盡れたところに、狭い渓へ架かつてゐる小橋がある。

見ると今、そこを渡つて來る者がある。馬の上に、暖かさうな頭巾を被つた老翁のすがたがある。身には狐の皮衣をまとひ、酒を入れた葫蘆を、お供の童子に持たせて來る。籬の角から渓へ臨んで、寒梅の一枝が咲きかけてゐた。老翁はそれを仰ぐと、興を催したらしく、聲を發して、梁父の詩を吟じた

一夜北風寒し
萬里彤雲厚く
長空雪は亂れ飄へる
改め盡す、山川の舊きを
…………
白髪の老翁翁
盛に皇天の祐を感ず
驢に乘つて小橋を過ぎ
獨り梅花の痩せを嘆ず

玄徳は、詩聲を聞いて、その高雅その志操を察し、かならずこの人こそ、孔明であらうと、路畔に馬を捨てて、

「待つこと久し。先生、ただ今お歸りでしたか」

と、呼びかけた。

老翁はびつくりした容子で、直ぐさま馬を降り、禮を同して、

「てまへは臥龍の岳父の黄承彦といふものぢやが……して、あなた樣は？」

と、距解つた。

又しても、人違ひだつたのである。孔明の妻、黄氏の父だつた。

玄徳は、卒爾を謝して、

「さうでしたか。私は新野の玄徳ですが、臥龍の廬を訪ふこと二度、今日もむなしく會へずに歸るところです。いつたい、あなたの賢婿さんは何處へ行つたのでせう？」

「さあ。てまへもこれからその婿をたづねに行く途中ですが……それでは今日も留守ですかい」

やれやれと云はぬばかりに、老翁は鞭を降りしきる雪に上げて教へてゐたが、

「ここまで來たこと、てまへは蜀にでも會ひませう。ひどい雪ぢや途中の坂道をお氣をつけなされ」

と、ふたたび驢馬に乘つて立ち別れた。

路地悪く、雪も風も止まない。道の難澁は云ふばかりもなかつた。來がけに立ち寄つた例の居酒店とある村まで來たときは、すでに日も暮れかけてゐた。

いくら長尻でも大酒でも、石廣元や孟公威はもうそこには居ないだらう。その代りに、ほかのお客が混みあつてゐるらしい。飲んだり騒いだり窓にがやがやがやつてゐる。そして銚を叩きながら、その客達が謡ふのを聞けば——

英豪孔明　擇婦
止得阿承醜女

これをもつと俗歌的にくだいて、おまけにこの邊の田舎の訛を加へて謡えらみも、たいがいに
孔明さんがよい手本
撰りに撰つたその末が
醜女のおしやうを引きあてた。

と、笑ひ囃してゐるのであつた。

孔明の新婁が、不縹緻なことはこの里謡も云つてゐるとほり、村では噂のたねらしい。さつき小橋で出合つたのが嫁さんの父親である。その黄承彦さへ娘をやる時、

（われに一女あり、色は黒く、髪は縮く、容色は無けれど、才は君に配するに堪へたり）

と、斷つて嫁がせたといふ程であるから、親でも自慢できなかつた不美人だつたにちがひない。

居酒店の前を通りながら、その俚謡を耳にした張飛は、玄徳へ云つた。

「どうです。あの謡は。およそ彼の家庭も、あれで分るぢやありませんか。新婁にあきたらないので孔明先生、時々よそへ美しいのを見に行くのぢやありませんかな」

と、嘲れた。

玄徳は返辭もしなかつた。滿天の雪雲のやうに、彼の面は怏々と閉ぢてゐた。

二回水
虫田・虫水
[illegible]
東京市四谷區[illegible]
株式會社[illegible]

疲勞恢復に
强力ビタミンB劑
オリザニン
疲勞の原因は體内の糖分が分解して乳酸を生じ、これが體内に蓄積するからであると言はれ、
ビタミンBはこの乳酸の生成を防止すると共に過剰の乳酸を分解して、疲勞の防止と恢復に顯著な效果があることは實驗諸家によつて實證せられてゐる。
（錠・末・液・注射液）
三 SANKYO 共
優良薬品の商標
東京市日本橋區室町　三共株式會社

2ヶ月で電球代が只！
新マツダランプ（二重コイル）50燭を使へば一日約八厘電氣代が經濟になり2ヶ月で充分電球代（約45錢）が浮きます。
マツダランプ
東京芝浦電氣株式會社　マツダ支社

化膿症
内服により生體内の化膿性病原菌・淋菌を一掃し、化膿諸症を最短期間に治癒せしむる新化學療法劑
創傷の化膿・中耳炎
節瘡・面疱・蓄膿症
齒槽膿漏・盲腸炎・
眼瞼炎・淋疾に應用
（包裝）六錠・二〇錠・一〇〇錠
東京大阪　第一製藥株式會社
テラポール錠

# 皇太子殿下けふ 乃木神社に行啓

【東京發同盟】學習院初等科第二學年に御在學中の　皇太子殿下には乃木神社例大祭の十三日同神社に行啓、初等科學生の參拜に御參加遊ばされた、校外の行啓に御參加遊ばすは初めての事であらせられるがこの朝　殿下には御平常の如く御通學、秋山主管教授の先導で院長乃木將軍の遺品を御覽遊ばされ午前九時半一旦御歸還、同十時四十分赤坂東宮假御所御出門、石川侍從官以下供奉申上げて乃木神社に行啓遊ばされた、之より先初等科五年から二年までの學生二百八十名は山梨院長等に引率され徒歩で先着したが　皇太子殿下には學生の御先頭で第二學年の御學友と社前に御整列、秋山主管教授の先導で學生一同の拜禮と共に　殿下にも恭しく御參拜遊ばされた、學生の參拜には學年別に行はれ第四學年御在學の　伏見宮國明王　賀陽宮文憲王　李王世子各殿下、第三學年御在學の　李沖殿下にも學生の御先頭にて御參拜あらせられた

皇太子殿下には御機嫌麗しく乃木將軍を偲ばせられつゝ同十時五十五分同神社御發御所に還啓遊ばされた、尚同神社にては午前八時より臨時軍將校其他參列の裡に嚴かな例大祭の儀が行はれた

# 滿洲事變十周年

# 友邦の伸展を慶祝

## 十五日から多彩な行事

滿洲事變勃發してこゝに十周年、來る十八日はその第十回記念日である、世界新秩序の建設を目指して滿洲國が生れ、健全なる發展を遂げつゝある民族協和を認識し同事變に直接關係あつた將兵並に戰死傷者に謝しその勞苦に感謝すると共に、滿洲國の發展を祈り興亞の決意を新たにすべく、臺北州では十五日の滿洲國承認記念日から十八日の事變勃發記念日に至る四日間多彩な記念行事を催し左の行事に決定した

一般行事

△十八日　各戸　國旗を掲揚する事（滿洲國旗を有するものは併せ掲揚のこと）

△本期間中バス等は國旗を掲揚すること（滿洲國旗を有するものは併せ掲揚の事）

△十八日午後八時二十分「サイレン」及び「ラジオ」に依り夫々在所で一齊に一分間の默禱を捧げ戰歿英靈に感謝並に滿洲國の發展を祈り興亞の決意を鞏明に誓ふこと、鳴物は　その間停止す

各團體、奉公班行事

傷痍軍人、出征軍人遺家族及戰歿軍人遺家族の慰問、出征勤勞奉仕、神社參拜、慰問袋等を自發的に計畫すること、各奉公班では班內出征軍人の遺家族及傷痍軍人の慰問、勤勞奉仕、共同耕作、神社參拜等奉公申合せの上其の一、二を必ず實踐すること

# 產報運動に三目標

## 一切の機能を增産に集中

【東京發同盟】政府下わが國產業報國會は既に七百二十の產業報國會と五百萬に上る產業戰士を集め勤勞新體制の中核的組織として着々堅實な步みを進めつゝあるが、更にその力を最高度に發揮する爲め

一、勤勞秩序の確立

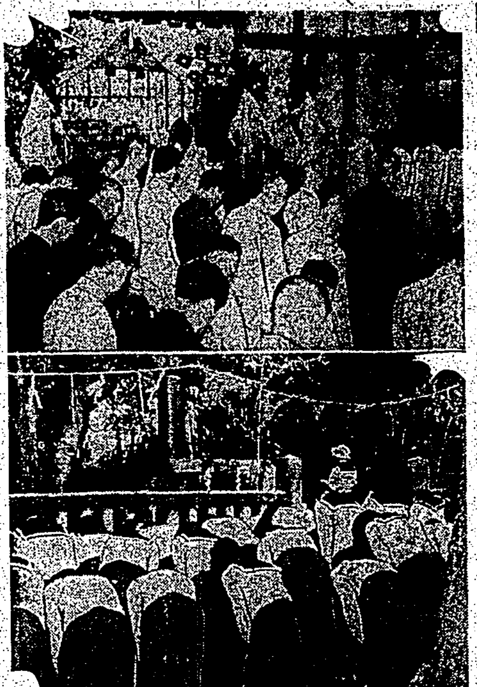
二、勤勞總動員

三、生產力增强

の三大目標を掲げ一切の機能をこれに集中することになつた、この新目標の目指す所は先づ目下結成中の工場五人組制度を更に徹底させ產報組織を强化、指導者の訓練、規律の確立によつて勤勞秩序を確固不動たるものにする、又動もすれば陷り勝ちな賃金を中心とする勤勞觀念を改めその國家觀念に徹底に努め、一方技術者大會及び勞務管理者大會を開催、勤勞力を高度に發揮せしめる、最後に同一業種間で職場グループを組織、技能訓練の促進をはかり、また體力の增强、疾病防止等で勤勞力を增し生產力增進に拍車をかけることになつてゐる

# 乃木將軍の德を偲び 嚴かに墓前祭

## 總督と軍司令官參拜



故乃木將軍墓前祭は十三日午前九時から軍官民二百餘名參列の下に秋色漂ふ三板橋墓地でいとも嚴かに執り行はれた、神式に依り修祓の後乃木會臺北支部長小松吉久氏の祭文朗讀、長谷川總督、參列者代表齋藤總務長官の玉串奉奠あつて閉式、參列者一同墓前に參拜した、この朝、本間軍司令官は伊藤副官を帶同、墓參した外臺北中の男女中等學校生徒、國民學校兒童の團體參拜引きも切らず故將軍の高德を偲び冥福を祈つた（寫眞上は墓前祭、下は墓前に額く女生徒達）

# 歸還勇士には特典

## 會社經理統制令を簡易化

【東京發同盟】月給やボーナス、昇給等のお目附役會社經理統制令が改正されて歸還勇士の昇給等が無許可で簡單に出來ることになつた、政府では緊迫した內外の諸情勢に對處するため官廳事務の簡捷化を進めてゐるが、その第一步として十二日の閣議で決定、十七日勅令公布、即日實施することになつた、それに依ると從來は應召者入營者、應徵者等が會社に復歸した場合その給料を同期の同僚並に上げるのに許可が要つたものを今後は復歸後一年以內の昇給は許可なしでどん〳〵出來ることになり一年を經過した後の昇給には一應許可が要るが、これも特殊事情を認めて平均水準までは直ちに許可するやうに改められた、又現在法定の初任給は大學出で事務方面が七十五圓、技術家八十五圓、專門學校出事務方面六十圓、技術家七十圓となつて居り、學校卒業後一年を經過する毎に大學三圓、專門二圓を加算出來ることとなつてゐるが、この法定給料より安い社員の給料を法定額まで引上げるのも自由になつた、このやうに總ての點で昇給の手續きが簡易化されることになり不遇なサラリーマンに取つて大きな福音となる譯である

# 慶安宮で慰靈祭

【基隆電話】基隆市慶安宮では十六日午後一時から慶安宮に於て皇軍戰歿將兵の慰靈祭を執行する

# あす晴れの入團式

## 大空に憬れる航空少年

臺北航空少年團入團式は十四日午前九時から新公園野外音樂堂に於て擧行されるが、式終了を俟つて模型航空機實演が行はれ、長岡航空官の"模型航空機の精神"なる講演に次で若江教官のA・G・H級の模型飛行機の實物說明と模型機競技があるが、同日は團員以外の參觀を歡迎すると

# "空の要塞"

## 航空知識の普及が急務

### 本島の使命は"熱帶航空"征服

航空課長　日高正巳

（二）

また八月十八日より一週間全島都市國民學校教員模型航空機製作講習會が開催せられたのであるが、全島三十一名の國民學校の先生が臺北工業學校に合宿して模型飛行機製作の講習を受講したのである、從來は模型飛行機は一般に子供の單なる玩具と考へられてゐたやうであるが、飛行機と同じく航空力學的の綿密なる檢討を經て完成せられる科學的研究作品であつて、決して單なる玩具等と同視すべきものではない、揚力、抗力、重心、推力、プロペラ回轉其の他凡て理論的に構成せられるものであつて又外界の狀況、即ち天候、風速、上昇氣流、其の他氣象全般について氣象研究をなし機體と外界の條件との組合せに於て各種航空理論を究明に究めることを得るのである

**航空**教育の初步で基本教育が此の模型航空機に依つて行はれるのは此の故である、無邪氣な兒童が製作に熱中するであらうところの微笑ましき姿を眼に描き乍ら「先生の生徒」は製作に沒頭し又模型飛行機の科學する意義を想起しつゝ工夫を進められたのである、午前六時半起床から午後十時半就寢に至る迄熱心に講習振られる時間は勿論、興趣の赴くところ深夜に至るも竹ひごを曲げニューム線を切斷し恰も名工の藝術製作を思はしめるものさへあつたのである、斯て小國民に對する航空教育の基本はこの熱意を以つて築かれるに至るであらう、自作の模型飛行機を飛ばす「先生の生徒」の姿は頼もしきものであり、科學する者の歡喜である、ここに充ちた修了式の日が遂てやつて來たのであつた

六、情熱の子　イタリアの詩人ダヌンチオの熱血はペンを折り紙を破り蹶然起つて義勇航空隊を率ひ、イタリアの生命線アドリア海の鍵港フイウメを熱血を以て占領した、これは未だ航空搖籃時代の前世界大戰の時の南國詩人熱血の壯擧である、此の熱血が今日航空時代に於ける伊太利空軍の壯觀を生み出したものと云へないか、凡そ何事に於ても專門家は稀薄な空氣の中に於て突然として現はれるものではない、國の專門家は國民全體の高まれる熱心、高まれる情熱が生み出すところの寵兒である、「俺が死ぬまでは飛行機ちゆうもんには乘つてくれるな、心配で早く死んでしまふからな」と孫に云つた祖父もあつたとか、「私、心配ですから飛行機だけはお止めになつて」と背の君を想ふ令夫人は國の政府を指導する役人の夫人でなければ幸ひである

**蒸氣**と電氣とに依つて作られた世界の秩序は今や航空機の出現に依つて再成改訂を要求せられてゐる、今や國家の防衛は凡て一國の中心部より航空機の行動半徑の圈內であることを原則とする、現代の平衡は破られたのである、現代戰が航空立體戰であると後代の史家が表現するかは知らないが、此の云ひ方は一面を示して居るものと考へる、若し果して然りとすれば國民の中堅は凡て航空に何等か寄與しなければならない、而して國民全體が航空に熱心を持たなければならない、更に國民全體が航空の雰圍氣を濃厚ならしめなければならない、否更に航空に對する情熱を燃やさなければならない、斯くすることは皇國創業を翼贊し奉れる光榮ある祖先の遺業を繼承し皇國の興隆を達成する所以である、由來我國民は機に臨み、變に應じて適切なる對策を講じて誤らざる與力性ある國民性を保有し來たつたのであるが、航空時代に於ても亦誤らざる施策を講じ得るものと確信する、情熱の子よ現はれよ

七、求むるもの　防空は國民の要務である、相手が敵機であるからには防空の前提として航空を知らなければならない、國民が最後の一人に至る迄少くとも航空の常識を持つことはこの意味から見ても必要である、廣い意味に於て防空は、積極防空を含むべきである、特に積極防空と言ふのは敵の航空勢力を擊破することを意味する、飛行機を擊破し、敵航空基地を爆破し、航空通信、航空氣象、其の他航空の關係施設の機能を停止せしめることをも含む、これは正に航空の分野である、この爲めには自己陣營の航空勢力を強からしめることを要する

**航空**機操縱能力を高め、製造航空機の性能を高め、航空保安施設を完備し、これ等航空關係要員の養成を圓滑にし、その要員の給源を確保することが必須である、この要は國民全體の航空に對する情熱の昂揚に外ならない、國民航空教育の普及徹底の必要の大なる所以はここに存する、科學的模型作品である模型飛行機を目するに兒童の玩具と見、修業の妨げとしてこれを擯斥するが如きは思はざるも甚だしと云はねばならぬ、滑空を目するに危險なるスポーツとなす者、彼のクレタ島上陸作戰に滑空機を實用したるを見るに及んでその性能の偉大に今更驚きの眼を瞠つたのではないか、滑空が規律の養成、體位の向上、團體精神の訓練に偉大なる效果を擧げてゐるのは更なり、發動機のある飛行機操縱が滑空訓練を經たる者に於ては短日月で完成することを知るならば、而して又

**今日**の航空先進國獨、伊、ソビエットの人が滑空訓練に骨を碎き血を注いで今日の大をなしたることを知るならば、國家全體の安危と子弟の安危とを天秤にかけて躊躇する父兄が尚一人でも殘るであらうか、本島に於ても、我國のその他の地域と等しく小學年に於ては模型飛行機を、中等學年に於ては滑空を、而して更に輕飛行機の操縱を、又滑空機の製作、模型機の組立を、更に飛行機の整備を常に適性に應じて航空に熱心して、何か寄與し得るところがなければならない、差し當り本島人口の〇・一％は常に航空の正常教育が施される如く施設することを要し、一般大衆には航空知識を普及するに足る如く施設すべきであり、專門の研究所、實習所が設置せらるべきであり、國民學校の生徒には模型飛行機の製作、航空機飛翔の原理が教育せられ、航空氣象、航空通信等に就ての

**一般**概念が教育せられる如く教授細目が編成せらることを必要とする、航空工業、航空機乘員養成所の分散的設置は國土計畫上に於て考慮せられねばならない、自然的條件を著しく異にする地域に於てはその地域の自然的條件を活用するが如く考慮するを要し、本島に於ては熱帶航空醫學、熱帶航空研究所が負擔せらるべきである

八、たましひ　「目には目を、齒には齒を」航空に對しては航空を以て對應しなければならない、對應するの態へがあるであらうか、若し現在唯今、對應するに足らずとするならば、一億國民の念々相續するの魂を以て、その不足を補はなければならぬ、魂を以て補ひつつ航空の飛躍を圖らなければならない、航空日はそれ故に一大精神運動である（完）

# 國防の夕べ

臺北高等女學校では東部防衛司令部の後援下に十五日午後一時より（女子部）同七時より（男子部）の「國防の夕べ」を市內第一高女講堂に於て開催するが、同日は東部防衛司令部有川少佐隊長の講演に次いで映畫「陸軍の傳統」「勝利の記錄」「歷史四年」を上映する

# 一老婆の赤誠獻金

## 步け步けを實踐した足代を

十日午前十一時臺北憲兵隊本部を訪れて恤兵金にと金十五圓五十四錢を寄託した一老婆があつた、このお婆さんは臺北市佐久間町に居住し六十五歲になるが現支の事變で皇軍將士が苦勞してゐるのを思へば銃後にあつて一寸街に出るにも自動車に乘る等とは勿體ない、年はとつてもお國の非常時に際して國策に協力せねばならぬと固い決心をして「步け步け」と六十五歲の老いの身を暑い日中もバスにも乘らずに用達しを濟ませて乘つた心算でバス代を貯金してゐた實行に移つてから一年、貯つたバス代は十五圓五十四錢となつたので恤兵金として獻金を申出たものである、この奇特なお婆さんに酒井憲兵官も之でこそ皇國日本は强いのだと大いに感激して獻金を受理した

# 學習虎の巻禁止

【東京發同盟】兼て傳へられてゐた學習用虎の巻の禁止は去る一日內務、文部兩省、情報局の合同會議で本決まりとなつた、從つて今後國民學校用の參考書、男女中等學校の虎の巻は發賣を禁止される、但し中等學校生徒の實力養成の妨げとならぬ自習書は除外される、又中等以上の參考書は辭書類とともにきはもの的非研究的な性格を持つものは禁止されるが今年に限り八月末日までに提出したものは大目に見られる、既刊自習書のストックについては文部省から一切配給販賣禁止方を出版業者に通告する、一方發賣店小賣業者とも協議して配給を停止させる、尚受驗雜誌については新規の雜誌は認められなくなり既存雜誌の統合を實施されることになつた

# 日活の一行傷兵慰問

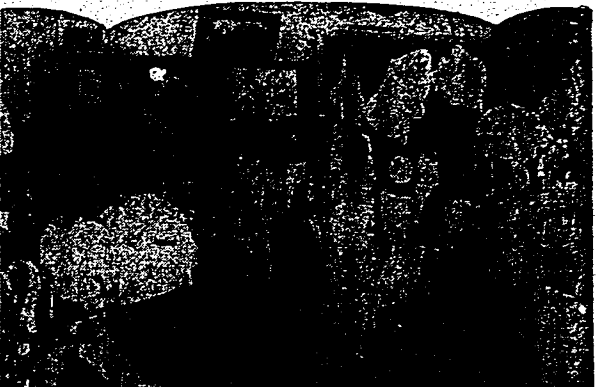
臺北陸軍病院では來る十五日北投（午後一時より二時間）及び圓山（午後七時より二時間）の兩陸軍病院に於て傷病兵の慰問會を左の如く開催することとなつた

プログラム

一、舞踊　日活スター　澤村國太郎、月宮乙女

二、劍戟の型　同俳優四名

三、映畫　"山岳武士"　封切



[illegible]の往來は日に繁さを加へ商工業も盛んとなり管內の戶數四千二百八十五戶、人口二萬九千を算へこれを州下各街庄の現狀に對比すると戶數において第四位、人口においてもまた第四位を占め州税豫定

# 楊梅庄を街に

## 申請を準備中

【新竹電話】新竹州下三十五庄中街に昇格すべき候補庄は相當あり新埔、關西、楊梅、竹東の四庄は最も有望視されてゐるので州當局ではこれを街に昇格せしむべく夫々府に申請中實現に至らなかつたが本年は楊梅庄のみを申請すべく目下調査を進めてゐる、即ち楊梅庄は中壢街の西南方八キロ、[illegible]新埔、關西、龍潭各庄と

# 磨をかけた素人劇團

## 近く慰問演藝

大稻埕の藝妓、女給等で組織されてゐる素人劇團は事變後の昭和十四年北署行政係の肝煎りで結成、獨特の歌劇曲や舞踊、劇等で陸軍病院、在北部隊の慰問演藝を行ふ等を毎年の例として來たが今年は更に目先を變へた新演出法で特に放送局名和氏の指導振付に依る時局色豐かな歌劇、舞踊（洋舞、新舞踊）等の練習に勵んで"お國の爲めに働いて下さる兵隊さん達に喜んで貰ふのだ"と大いに張り切つてゐるが今月末元第一ホールで市內關係者を招待して試演會を開き夫々專門的な批評を仰いで一層の圓熟を期した上十月初旬頃より在北陸軍病院、部隊等に於て慰問演藝會を開催する筈である

# 來る颱風は漫々的

## 本島には影響ない模樣

やつと訪れた爽涼の秋、この二三日急に涼しさが增した感だ、之はシベリヤ方面に發達した大陸高氣壓が南下した季節風の走りでこの冷い空氣の贈物は先づ秋の前兆と云ひたい處だ、あすの日曜日の天氣に就いて十三日正午發表の氣象臺の話によれば呂宋島北西海上三百五十キロの洋上を時速十キロで漫々的に西北西へ進んでゐる七四四ミリの颱風は本島には影響はない樣だ、北部は曇勝で、山の方は雨が降りさうだ、中南部は晴後曇、東部は曇後雨の氣配である

# 海上警報

（九月十三日午前十時五十分臺灣氣象臺發表）七四四粍の颱風は十三日午前六時、北緯一八度、東經一一八・五度即ちルソンの北西方海上にあり、時速一〇粁程度にて西北西に進む模樣、ルソン西部海上、東沙島及び西沙島方面の一般船舶は警戒を要す、尚臺灣近海は颱風と高氣壓の影響にて風波がやゝ强まりつゝあれば小型船舶、漁船等は注意を要す

# 臺灣音樂を改調

## 日本的色彩を多分に加味して

### 本島人の思想善導へ

臺灣音樂は本島人の日常生活と離るべからざる關係を有するもので之が爲め藝旦或は子弟班といふものが組織され、音樂その物にも或は西皮派と言ひ或は福祿派と言ひ又南管、北管といつて永く本島人間の一部の派閥となつて來たことは周知の通りで之を以て自己勢力扶植の背景に使用したりして居るので思想的にも政治的にも少からず惡影響を及ぼしてゐる、依て臺灣音樂その物を本質的に研究し東洋文化研究資料として保存すべきものは保存し其の內容に取捨選擇を加へそれに日本的色彩を加味する一方樂器の改善、演奏法の研究をも爲し、皇民鍊成の見地より之を思想善導の具とし、且つ皇民としての生活に適切なる情操を與ふると共に新らしい民謠の普及獎勵を爲し、併せて高砂族の歌謠をも研究してここに新臺灣音樂を形成しようといふのが目的で

**總督府**が主催となり、新に臺灣音樂研究會なるものを組織し愈々其の第一回を來る十月三、四兩日に臺南市に於て開催することとなつた

當日は各州社會教育關係者學校教職員其の他音樂研究者等約二百名參集し、第一日は講演及び實演、第二日は鄉土音樂の發表及び其の批判並びに打合懇談會を開催する

第一日の講演は午前中文教局の山口技師の"臺灣に於ける音樂研究"及び臺南師範學校高野教諭の"新臺灣音樂"と題せるものでこの講演に依つて新臺灣音樂の理論的構成等を示し、同日午後には

**臺灣在來**の樂器を以て本島人の耳に膾炙してゐる曲譜に依り日本的思想を盛つたものを實演せしめて之が批判を爲すべく、更に第二日目には各州市等自慢の歌謠を持寄つて演奏を爲し又高砂族としても例へばアミ族の歌、タイヤル族の歌等を實演せしめ、或は高砂族のロボを以て例へば軍艦マーチを演奏せしめるなど、要するに在來の樂器で在來の演奏法を以て日本歌謠を吹奏せしめて之を皇民鍊成運動の文化的部面の活動としようといふのが狙ひどころで其の效果に就しては多大の期待が掛けられてゐる

# 廢品も活せば發明品

## 乙女らの科學する心の作品

乙女達の手で資源活用の"廢物利用展"が十三日午前九時から臺北第一高女內で開催されてゐる、陳列の作品は同校全生徒達の獨創的な苦心の跡もつたもので廢品を徹底に利用した興味ある製品が作られ、古竹製の電氣スタンド、古團扇の鏡取り、椰子の葉の買物袋、使用濟寫眞乾板利用の額山、その他古和服利用の洋服等でその中に果物らしい工夫品と新發明が認られ思ひつき乙女達の製作としては頗る注目に値するものがある、尚同展は十四日までである（寫眞は北一女の陳列品）

# 地租の納期迫る

本年度前期分地租、宅租の納期限は本月二十五日限になつて居るが時局柄市役所、街庄役場職員は事務も四倍へ[illegible]手不足となりつゝあり殊に內外地ともに立替な[illegible]將來の豫定は困難して使ふべきものがあると云はれてゐるから納期限に一時に殺到されては長時間待つて貰はねばならぬことになるから徵稅事務を遂行する爲め當局は納稅者の愛國心に訴へ早目に納められる樣希望して居る、但し告知書の缺失或は未着の向は至急臺北市役所、街庄役場等に申出られ度いと

十五日午後七時から有樂館にて講演と映畫の夕を開催、同會[illegible]の講演がある筈

# 總研の視察團寄臺

總力戰研究所研究員の主事飯村中將、澤田少將、[illegible]研究生十七名の一行は中南支班A、Bの三班に分れて視察の途次中南支班は十八日、南支班は二十二日夫々寄臺の豫定である

# 近く自動車調査

臺北市では臺灣資源調査令第一條に基いて自動車調査を實施するが自家用、營業用、乘用車、貨物、トラック、オートバイ、ダットサン等の所有者は來る十六日から二十二日迄の內市路工課總務係へ申告用紙の交付を受け所定事項記入の上報告書を提出されたいと

# 三重埔で工場を燒く

十三日午前三時頃臺北州新莊郡三重埔の東亞化成工業所臺北工場の一部から發火、前日夜よりの烈風と水不便の爲見る〳〵內に全工場に延燒し消防組や家庭防火群の活躍で六時頃やつと鎭火した、幸ひ附近に人家建物なく工場の損害は約六萬圓で出火原因は目下調査中

# 月例坐禪會

臺北市圓山町の臨濟護國禪寺の月例坐禪會は十三日午後七時から同寺で開催、森元老師の碧巖錄の提唱がある

# 今夜のラジオ

▲六・〇〇　中國の名作から「諸葛孔明」朗讀　東留▲六・二〇シンブン▲六・二五國際ニュース▲六・三〇講演「國土計畫から見た朝鮮」鈴木武雄▲六・五〇ニュース▲七・〇〇子供の時間ニュース「少年數學の歷史」同野一▲七・二〇ラジオ國民讀本「戰時下の覺悟」▲七・四〇ラジオ風景「大佐の愛馬」有島一郎他▲八・〇〇日伊交換放送一、講演大阪東日羅馬支局長小野七郎　二、吹奏樂（イ）行進曲「勝利の統帥者」（デリア作曲）他伊太利放送吹奏樂團▲九・〇〇講談「乃木將軍と紙風船」寶井馬琴▲九・三〇琵琶「湖水渡り」錦木雷水▲九・五〇琵琶「蟲二」統合奏三曲

# 卜部中佐口演

去る九月一日を卜して結成された臺灣佛教奉公會では來る十六日午後七時より市公會堂に於て結成記念講演會を開催するが、特に軍より卜部中佐が出張「足下を踏みしめよ」と題して口演を行ふ豫定である

# あすの天氣

臺北地方　今晚東の疾風曇時々晴　明日東の疾風曇

北部地方　北東の疾風曇一時雨

東部地方　北東の疾風曇一時雨

西部地方　北東の疾風曇時々晴

南部地方　北の和風晴時々曇

澎湖地方　北東の疾風曇

新南地方　南西の和風曇

概況（十三日）七六八粍の高氣壓は黃河の上流地方にあり次第に南東に移動し又七六六粍の高氣壓は千島の東方洋上を被ひ滯留する模樣、七四四粍の颱風は北緯一八度東經一一九度半即ち呂宋の北西海上にあり除々に西北西に進み又七四六粍の颱風は北緯一七度東經一三四度附近にあり西に進む模樣、內地の天氣は日本海岸は雨その他は晴又は曇、北海道、樺太は曇勝ち、朝鮮は南部が曇他は晴、滿洲は晴、沖繩方面は曇勝ち、本島は北部及東部が曇勝ち、南西部は晴、近海は北東の疾風曇勝ち、波は稍高まつて居ります

# 各地の溫度

（九月十二日）

臺北　二八・〇度（正午）　三〇・六度（午後二時）

| | | | |
|---|---|---|---|
| 恒春 | 二七度 | 臺東 | 三一度 |
| 花蓮港 | 二九度 | 宜蘭 | 二九度 |
| 澎湖 | 三〇度 | 高雄 | 三三度 |
| 臺南 | 二八度 | 臺中 | 三一度 |
| 新竹 | 三〇度 | 基隆 | 二六度 |
| 彭佳嶼 | 二六度 | 石垣 | ― |
| 鞍部 | ― | 名瀨 | 三二度 |
| 鹿兒島 | 二七度 | 長崎 | 二八度 |

# 司法保護の夕べ

十三日午後七時より市公會堂に於て開催される臺北州臺北司法保護會主催の「保護記念日の集り」には伊野高等法院長が特に出席「司法保護記念日に當りて」といふ講演が行はれるが主催者側では多數聽衆の來會を希望してゐる

# 新竹でも保護の夕

【新竹電話】十日より實施中の司法保護週間に因り新竹州聯合保護會でも宣傳ビラ、ポスター掲出、スライド上映、立看板、慰問袋、市街の店頭裝飾その他各種宣傳によつて司法保護、同胞相扶の完璧を期してゐるが來る十六日は午

田邊製藥品　働く人の頭痛藥　ノバポン錠

特に　●常習便秘　●食慾不振　●榮養促進

ミクローゼは酵母以上に生存力强靭なる日本固有のビルツ有効菌と各種榮養素を含む胃腸强生劑なれば食慾を亢起し正確なる便通を促し、榮養强化治癒力增進の諸作用を有す

一ケ月分（360錠）一円五〇錢

胃腸强生　ホシ　ミクローゼ

9月抽籤割増金壹百圓以上當籤債券廣告

支拂開始期　10月1日

支拂場所　當行本支店、出張所、代理店及集配郵便局

全當籤番號掲載紙　官報、債券時報號外

（番號表中太字ハ貳圓、括弧內金額ハ割增金）

昭和16年9月　株式會社日本勸業銀行

報國 3　38428 50410 59324 60183 81679 90620　4　48225 58252

貯蓄 3　（行五百圓）77180（壹百圓）6747 8853 23859 27666 29263 49579 73317 95923 96154

6　（壹千圓）1788（壹百圓）9003 11336 79649　7　（五百圓）95509　8　（五百圓）25315　11

（壹千圓）46155 89920（壹百圓）22421 23403 24529 40698　12　（壹千圓）4431 30462（壹百圓）761 18824 95223 98723　19

3927 11960

勸業　4514 30311 50840 82287 89093　22　（壹千圓）40738（五百圓）30276（壹百圓）4625 12533 23136 38146 45185　23

23657 30349 37541 37858 42616 45077 43897 50881 66503 78585 79764 86602　24 25　（五百圓）14505 34974 65369 68536 83595（壹百圓）1207 16824 18509 21804 28590 32773 37298 40030 44169 45369 51431

58919 66674 67735 67763 72443 84328 94611 97428 99339　71　（貳千圓）96784（壹百圓）5808 8033 13033 88426 98231　割引 5　（參千圓）82300（壹百圓）14632 18277 24193 33869 39084

57450 64497 74554 84831 87143　15　（參千圓）83477（壹百圓）25940 33185 75400 88330 89817　16　（參千圓）81637（壹百圓）6854 24557 48030 63441 73931　17　（參千圓）38381（壹百圓）4684 32529

41689 30918 88594　復興 4　（參千圓）79284（五百圓）4082 81030（壹百圓）10085 13094 22713 24409 32808 45060 62220 64161 89521

靴を丈夫にする　サンエッチ靴クリーム　H.H.H　新興化學工業所　大阪・東京・京城・奉天・天津・上海

一滴芳香！臭の悩みを消す此の藥

洋髮和髮の芳香料　薰の雫　本舖・クルミ商會

大東亞共榮圈確立は無線技術の完成へ　新學期十月（入學）　專門部・中等部　高等小卒以上者　武藏野高等無線電信學校

失業へ技術家ニナシ　本校は實地に役立つ技術者を養成す　汎く一技を通じて獨立　東京品川驛前　公認　東京寫眞學校

會葬御禮　花和安邦　外親戚一同

會葬御禮　東鄉嘉雄

七分搗の御飯に是非…　やまみの味付　ごま鹽　美味・簡易・經濟

養兎・養鷄　●說明書進呈　龜山農園

VEGELINE

新界に多大の信用と愛用者を有する　毛髮養料　ベジリン香水

フケ、及びカユミを去り、脫毛を防ぎ常に頭髮を保全し用後爽快無比也

各百貨店、和洋品店、化粧品店、藥店にあり

本舖　東京日本橋本石町　リーガル商會

ワカナ一郎　漫才　★トンカラリ運動會　★ワカナの病院長　★全國婦人大會

サクラ ヒノデ　漫才　★笑ひの奥さん會　★非常時喫茶店　★ワカバのお國訛り

テイチクレコード

宇津救命丸　小兒良藥

お腹の用心　お腹の病氣の多い時です。胃腸お腹をこわし易い兒に、此の藥を與へて、お腹と腸を丈夫にしておいて下さい。最もよいお藥です。

廿錢より十圓　全國藥店にあり　總代理店　東京・大阪　株式會社　玉置商店

藥は如何なるものを最良とするか　有田音松

あらゆる治療法を施し効なき患者も最後の希望を捨てず徹底的治療を講ぜられよ

中風　胃腸病　心臟病　ぜんそく　りん病　ばい毒

◎台灣　台北本町二　大稻埕　基隆日新町　宜蘭街南門　新竹東門市場通　臺中若松町三　嘉義驛前　台南錦町二　高雄山下町

輕い內に治らぬ早がり　有田ドラッグへ

# 南支南洋版

## 艱苦五十年の地盤を放棄、邦人續々引揚ぐ
### 憂鬱の日つづく香港

【香港にて[illegible]特派員發】香港に資産凍結令が出て一ケ月になる、完全に生れて初めて遭つたこんな法令に取締る方も、取締られる側も飲々判らぬ點が多く最初は雙方共に悩んだ。然し[illegible]のある毎に雙方段々[illegible]がついてきて此頃は大抵こんなものだといふ見當もついてきた。日本からの送金があれば此方では政廳の許可を得て受取れる。然し送金は香港弗で申込んで送つて來なければならない。が中には圓で送つて受取れた人もあるし同じ頃で拒絕されたといふ人もある。香港地元人の預金引出しは大體自由といふ形になつてゐる。

**香港から**　日本への送金も出來る。然し之も最近は五百弗位が限度らしいのである。こんな事が一日、一日とこの一ケ月の間に判つて來た。然し內地からの送金を受取るには此方からその[illegible]內容を出さねばないが之が、殆ど要らない位に莫大だつたと云ふ人もあるし、その內容明細だけでは足らず、更に前月の領收證を提出させられたといふ人もある、そして送金全部が受取れたり、削減されたりするのである。かうして凍結令と口では簡單に云ひ、法令では唯一本の命令であつてその適用は時と人とによつて異つてゐる樣である。そこに皆の何とも云へない苦勞があるのである。それに時局は日增しに緊迫である。それがこの[illegible]法令の適用に影響しないとは限らない。

**香港の在留邦人**　の中でも最早かきあげた人が相當ある。かういふ人の地盤と財產は殆どここに[illegible]けだ。さうした人の悩みが如何に多いかも考へねばならない。資金凍結令は突風の樣にやつて來た。今迄[illegible]を[illegible]つていでゐた者も、再びかかつたとのこの現在の衝擊には愈々危險と切迫を身近に感ぜざるを得なかつた。そしてこの緊迫感は日一日と深くなつて行く、各人が希望すると否とに拘らず、かうしていま香港の在留邦人は續々引揚げつつある。先づ婦女子、用のなくなつた者、職業のなくなつた者を先頭に本社からの[illegible]命令で動く者、多少地許の[illegible]は殘つてゐても見限りをつけた者等、主として直航便東或は澳門經由或は廣州經由で歸りて行く。

**大體五百**　の邦人が三百になつた。そして之は減る一方である。地元で大きいものでは香港には日本人の料理屋が二軒あり、千歲と滿風樓がそれで、前者は十人許り、後者は四人の藝者がゐたが之がこの二十四日までに全部廣東に引揚げて了つた。そして店そのものもやめるのであるか料理屋營業を休止するのである。之等は各々五十年からの歷史を持つてゐるのだ。香港の邦人經營旅館も東京ホテル、松原ホテル、千歲ホテルの三つがあつたが、東京ホテルと松原ホテルは廢業する。千歲ホテルは僅かに殘る丈だが、それも殆ど支那人任せが暇の山である。東京ホテルは滿風樓、千歲ホテルは千歲の經營だが、東京ホテルの歷史も五十年、松原ホテルも二十年になり、多年築かれた

**邦人地盤**　の一つだかくて香港に殘された男達には、ソバ屋式の小料理屋一軒が殘されるだけである。引揚げと云つても却々旅館には[illegible]ない。ここの外國人男子には出國許可證が要る。以前はなかつたが二ケ月程前から施行された。最初は直ぐ貰へたが、凍結令が出て暫らくしてからは却々下りない事になつた。現在では早くて四日、遲くて一週間はかかる。之がなければ引揚げる人でも出られないのである。それに又歸つて來ようと思ふ人は歸國の査證をうけねばならないから却々面倒である。領事館では申請者が多いので手間取ると云つてゐる。引揚げの

**荷物檢査**　も嚴重になつた。[illegible]ぬし、荷物も出す事を禁ぜられる品物もある。之等は大概今までが寬大であつたためか餘計に嚴重になつた印象をうける。政廳としてもやむを得ない處置の點もあらう。かうして香港在留民も、日一日と憂鬱である。物價は騰る。品物は少くなる。支那人の生活も壓迫する者が增えて來た模樣だ。政廳では萬一の事態等に備へて[illegible]には躍起になつてでも之を迎へる[illegible]と云はれるし。國際關係の推移と合せて香港の治安維持も眞劍に考慮される際になつて來た。香港の[illegible]が、邦人に刻々と迫つて來てゐる。

## 砂糖をソ聯へ輸出
### 比島、米を通じ交涉中

【マニラ十一日發同盟】ソ聯がウクライナを失つた場合その砂糖缺乏を補す爲め比島の砂糖を買付ける可能性ありとの觀測が米國筋から傳へられる折柄、十一日のヘラルド紙によればソ聯が必要とする砂糖二百萬噸の一部を補塡する爲め比島から國內消費或は對外輸出に必要な數量を除いた殘り全部をソ聯に輸出する交涉が目下米國を通して進められつつあると言はれる。しかもこの事は當初から砂糖以外の諸物資もソ聯に新しい市場を獲得させる可能性があるとの見地を出じ比島の當局を刺戟してゐると言はれる、ヘラルド紙は更に次の如く附加してゐる

若しソ聯が注文して來れば[illegible]品たる砂糖を初め椰子油、コプラ、砂糖椰子、砂糖等の比島諸產物はソ聯に輸出されるであらう、ソ聯は輸送船多數を持つてゐるから比島からの物資輸送に船舶を派遣使用し米國も對ソ援助に船を用意するものと見られる、マニラ、浦鹽間の距離は太平洋橫斷距離より短いからこれは比島生產者、ソ聯消費者雙方にとり有利である。

## 汕頭二商社が合併
### "拓南興業公司"新設
### 積極的事業に乘出す

【汕頭支局發】皇軍の汕頭攻略以來當地居留民の共同經營の商社として汕頭復興組合、中南洋行の二商社が生まれ爾後居留民の一致協力した努力により右二商社とも[illegible]な發展を遂げて來たが、此の度更に大なる發展と進出を目指して兩社を合併し株式會社拓南興業公司を設立する事となりこの程當局から許可された、拓南興業公司は資本金二十五萬の全額拂込で[illegible]木炭等の生活必需物資を邦人に配給する他に土木建築業、製鹽業、製材業、造船業、貿易業などと汕頭地區に最も必要なる諸事業を經營將來は遠く佛印、泰國にも進出し南部工作に一役を買つて出る事になつて居り今後の活躍が期待されてゐる、なほ同社の初代社長は余阿令、專務は高林吳三郎の兩氏である

## 汕頭の國債賣行
### 三十六萬一千圓

【汕頭支局發】現地汕頭在留邦人一同は現地日本人として[illegible]愛國の至誠を吐露するため[illegible]でも國防獻金、恤兵獻金若しくは報國貯蓄債券などの各公債購入などに率先して巨額の金を出して來たが此の度高井部隊並日本居留民會の[illegible]の國債にも實に三十六萬一千圓と云ふ巨額に達し[illegible]邦人の人口三千名が三十六萬一千圓の國債を購入したと云ふ事は一は現地汕頭邦人の愛國心の[illegible]を表示し、一は現地汕頭邦人の經濟力が[illegible]した狀態を示すもので何れも南進日本の明朗な話題として喜ばしい話である

## 南部佛印增派に參加して（完）
# 我に斷乎たる決意
## 飽くまで東洋の平和護らん

陸軍省報道部 特派陸軍少佐　中島鈆三

**ガソリン不足の佛印**

先にも述べた如く佛印の道路はとても良好で西貢市を中心にして何處へ行くにも立派な舖裝道路が出來てゐるが、このドライブ道路にフランス人が自動車を飛ばしたことは今は昔の夢で、佛印も七月一日からガソリンの販賣は一切停止されてしまつた、從つて自動車は全部代用アルコールでそれも切符である、町のガソリンスタンドも一齊にアルコールスタンドに代つてしまつた、佛印ではこれ程ガソリンが徹底である際に日本軍は何百臺と云ふトラック、乘用車等を連ねて上陸し、本當有りの良いガソリンを使つてゐるのである、それに空には堂々たる陸の荒鷲の飛翔である、之には恐らくフランス人も安南人も一驚を喫したことと思ふ、私はこの時つくづく感じた事であるが、內地の一般自動車はもつともつとガソリンを節約して第一線に送つてやらねばならぬ、ガソリンの配給不足や、圓タクの減少に不平を云つてゐる人に、この時の光景、この時の佛印人の驚嘆の顏を見せたら誰しも私と同じ氣持になるに違ひないと思ふのである

**日本兵と佛蘭西兵**

嘗て獨逸軍がパリーに入城した時に軍紀極めて嚴正であつてパリー人の好感を買つたといふことであるが、西貢に於て皇軍の將兵諸君を見て私はふとそんなことを思ひ出したのである、西貢に居るフランス軍人は將校にしろ、兵にしろ所謂パリー仕込のスマートな軍人ばかりである、そこへ色の黑い頑丈な日本兵が增派したのであるが、どう贔屓目に見ても、日本兵はスマートでない、最初はもう少しスマートな服裝でもさせることは出來ないかと思つたのであるが、フランス本國のことを考へて私は、之で良い、之だから日本兵は強いのだ、軍人がスマートになつては國は滅びるのだと反省した次第である

增派を完了しても部隊は殆ど將兵以下外出を禁ぜられてゐるので町に日本兵が氾濫する樣な風景は見られない、日本軍が上陸したら我等の樂園もキツと騷々しくなると考へたであらうフランス人もこの點に非常に氣持を良くしてゐるやうである

內地の新聞も見られず、雜誌一つ賣つてゐる店もなく、故國を偲ぶ何物もない中で、然も百數十度の熱帶地方に次々として重大任務に壯する增派部隊に溫かい感謝の慰安を送つてやらねばならぬと痛感した次第である

**增派と極東包圍陣**

先にも述べた如く皇軍の南部佛印增派によつてABCD包圍陣にその鋭い楔を一本突かれたことになり、彼らは今や[illegible]策謀を發揮して來た、然し彼等の鋭い楔を突かれたと云つても未だ包圍陣を突破した譯でない、身邊を出來ぬ程に包圍される前に機先を制して一歩踏み込んだに過ぎない、彼等が今後更に包圍陣を强化して我國に對して東亞共榮圈の確立の妨害にかかることがあれば、更に一歩を突破してこの包圍陣を突破しなければならないことは言ふ迄もない

翻へて北方を見れば米國は[illegible]彼等が多年[illegible]つて來たソ聯を自らの陣營に加へ更に之に對する武器援助を開始してゐる、靜かに[illegible]に於ける日本周邊の動きをみる時日本は全く英米陣營の重圍の裡に在るのであつて、南進するにも北進するにも一方の敵のみを考へるだけでは不可能の立場に置かれてゐることは說明するまでもない

**我に斷乎たる決意**

然し日本は自ら好んで敵を作らんとするものでない、又、南部佛印に增派したとしても、之以上英米の權益を侵害せんとする意圖は毛頭ないのである、日本は支那事變を完遂することと東亞の共榮圈を確立する以外何等の野心はないが、然しこの根本國策を妨げんとする者は何者であらうと斷乎排するの決意を有するものである。

有の如き日本の意圖は究極に於て太平洋の平和を確保するに外ならないのであつて、米國などは何ら脅威を感ずる必要はないのである只英米は日本の南部佛印增派以來總ゆる經濟壓迫手段を打つて對日包圍態勢を强化し、シンガポール、ヒリツピンに對する日本の侵略を宣傳して日米關係を惡化せしめ、米國をして太平洋に於ける英國の權益擁護の番犬たらしめんとしてゐるのである。之まで英國の口車に乘つて國を滅ぼしたものはフランス、ポーランド初め既に十指に餘るのである。此際米國初め東亞の諸國が聰明なる英國の策謀を看破して日本に對する認識を新にせんことを望むものである

**米國と極東情勢**

頃る近衞首相からルーズベルト大統領に對しメッセージを送つたと云ふことは特に意味深く感ずるのであるが、今後日米關係が如何に展開するかは前述の如く一に米國の對東亞に對する認識を是正するか否かにかかるのである、日本が國策を變更して米國と妥協するが如きことは絕對に有り得ないのであつてその節操も今後[illegible]し得ないのである、特に此際吾人の忘れてならないことは、日本は日獨伊三國同盟の精神を基調としてゐるといふことである、最近傳へられつつある日米會談が以上の點を內に於て考へるものとしたら日本は勿論米國を說得する必要は毛頭ないのである、何れにしても南部佛印增派を契機として日本の態度は明瞭に決定するかの感がある

吾等は何時如何なる時に、この包圍陣の一方から戰ひを挑まれるかも知れない、今こそ我等は鐵の如き塊りとなつて、有史以來の一大國難に對する腕を鍛へねばならぬと痛感する次第である

南部佛印增派の皇軍部隊

### アンコールめぐり

**(11) 勝利門**

アンコール・トムの東門はまた勝利の門と云はれ、嘗ては近隣の民との戰に凱旋するクメールの王を迎へたことも幾度であらうが、今は荒寥し容赦なく密林に被はれ、野獸の出沒するに任されてゐる。

一寸見たところこの門はまるで洞窟の入口かとも思はれたと、ここ訪れたロテイは陰鬱と恐怖の印象を語る……どこまで行つても森、森とその際ばかり、その王者のやうな壓迫、人々は死と荒熱を育くむこの殺人的な森に恐怖を感じる、それは人々を閉ぢ込め、恐怖の念を起させる……

門の左にそびゆるのは長身の蛇族を曳く阿修羅の群像。いかに密林が繁茂し、その根がアンコールの廢墟に破壞力を振ふにしてもこの像らは昨日と同じに立ちつづけてゐるだらう、[illegible]歷史を[illegible]する[illegible]とでも云つた表情のまま。（終）

# 臺灣の家庭

## 鐵、銅製品の回收
### —六百萬島民の協力で

[illegible]　齋藤茂氏談

鐵、銅製品を回收して國家總動員の用に役立てるため、內地では去る一日に金屬回收令が公布され、その準備工作として[illegible]工業等の[illegible]鐵銅製品の回收が進行されてゐますが、臺灣でも內地より約一ケ月ほどおくれて實施される豫定で目下立案中です。臺灣では昨年來一回の各官廳、學校の鐵銅製品を、今年の四月第二回の[illegible]製品の回收を行ひましたがその時は非常に[illegible]げる事が出來ました。それから六、七月と[illegible]を續けてゐましたがそれに引續き今度は規模も大きく、[illegible]にわたり、[illegible]といふ强大な範圍にもとづいたものです。[illegible]

[illegible]指定されるものでなく、家庭に[illegible]使用して出して貰ひたいものです、日常生活になくても差支へないもので、或は代用品でも差支へないもので、[illegible]出すやうに心掛ける事が大切です。家庭の鐵銅製品は主に[illegible]火鉢、[illegible]いふものでせう

「私の家のこれ位のものを出しても、何にもならないと思ふから…」とどんでもない考へ違ひをしてゐる御婦人を、ときどき見受ける事がありますが、誰にも「塵も積れば山となる」といはれてゐるやうに、僅であつても集つて見れば國家の有力な資源になるのですから、その點よく考へて頂きたいものです。これらの回收は公定價格で買上げる事になつて居り、一般家庭からの回收には區長、保甲[illegible]各町會の協力で效果を擧げる手筈になつてゐます

## 秋の讀書

臺北　松谷信子

『マリイ』マルゲリツト・オオドウ

こんなに氣持よく讀めた本は近頃ない。何だか自分の氣持までがすなほになつた樣な氣持で讀みな[illegible]オオドウは五つ位の時から孤兒院で育つた人。貧しく弱い[illegible]ドウは苦勞を忘れ孤兒を慰めるために書きはじめたと云ふ事。

こんな素朴の人がどうしてこんなにひねくれた所が少しもないすなほな文が書けたのか知らと不思議になる。心を打たれると共に今の自分の生活態度に反省をさせられる。

## 油蟲の驅除法

此の害蟲は油蟲が多いやうですが、その驅除法としては馬鈴薯の蒸したものに硼酸を入れてよくすりつぶし、團子にしたものを油蟲のよく出る場所に置きますとそれを食べて殆ど死ぬやうです。

また油蟲の出る所には、新聞紙に火をつけてぱつと燃え上つた時に[illegible]落しますと羽と脚を燒かれて歸るからこれを二、三度試みるとよいでせう。

【[illegible]】本日休載

## 商況（十三日）
### 先高豫想　物色人氣

**株式**

**兜町前場況**

【東京電話】[illegible]

**東京短期前場**

[illegible]

**東京短期日歩**

[illegible]

**大阪短期前場**

[illegible]

**大阪短期日歩**

[illegible]

**大阪綿布前場**

[illegible]

**橫濱生絲前場**

[illegible]

レミントン
謄寫紙なら
筆記用
タイプ用
株式會社 櫻井商店 東京・大阪

水心子 菊一文字 鍛製軍刀
◎古刀 特別出物
京都市三條寺町東 菊一文字刀劍部

イブセン
IBSEN IBSEN
先づ御使用あれ
トキワ御滿足!
總て滿點!
くらにて削れ
すらすら書ける
有名文具店に有之候
株式會社 吉田[illegible]造商店

金儲大王
製菓法傳授
リード式穀物膨脹機
五合の米とトウモロコシが八升の菓子原料となる
使用簡易 最新型各種 木炭利用
カタログ送呈
大阪市北區[illegible] 兒島製作所

丸久式製粉機
丸久製粉機
手廻製粉機
[illegible] 久保田工業所

月やく とどこうり 御心配の方
愛知縣豐橋市公會堂前 中尾本家

イカリソース

アルバジル錠
歷史と名聲に輝く高分子化學療法劑
急性 慢性 化膿症に
丹毒・面皰・中耳炎
扁桃腺炎・齒槽膿漏
急慢性淋疾・化膿性婦人科疾患
トラホーム・眼瞼炎
乳腺炎・盲腸炎 其他
●アルバジルは內服に依り、腸より直ちに血液に吸收され生体深部組織に滲透して、その病原菌に直接作用する。
●故に、止膿、止痛作用極めて顯著にして非觀血的に而も根源的に治癒を促進せしめ得る大なる特長を有してゐる。
製造發賣元 山之內藥品商會
A 214

●頭痛ノーシン●

コドモに おいしい榮養劑
糖衣ビタミン
六〇錠 二・五〇
株式會社 [illegible]

ビタミンA・D＋B₁＋アミノ酸
妊產婦の貧血
結核 虛弱兒 貧血 食慾不振 骨歯不全
農林省水產試驗場創製
エーデー

# 成層圏 66

廣津和郎作
大貫松三畫

## 夏の去る頃（九）

あの二人の男が贈つて呉れたハンドバッグよりも、このピサロの繪葉書の方が、贈り手の心持が素直に感じられて、どんなに[illegible]か。――あや子はそんな風に感じた。――自分の好きな繪だから贈つて呉れる。今まで自分の部屋の壁にかけてあつたのをはづして來て持つて來て呉れる。――贈られるものに取つては、それはどんなに好い氣持だらう。

あや子はあの一分のスキもない都會風の紳士磯波のハイカラ振と、豪放磊々たる三浦の氣の利いた態度や洒落いひなどを思ひ出した。その二人の男から較べると、この姿に眼を入れない、よれよれの開襟シヤツを着てゐるなりふり構はない紺野の特質は、何といふ野暮臭さであらう。そして、その容貌からいつても、紺野は磯波や三浦のやうに所謂美貌らしいところは何處もない。一つ一つ見ると、濃い眉も高い鼻も、締つた口も造作立ては揃つてゐるのだけれども、恐らく容貌を說かうといふ考へなどが凡そ浮ばないのであらう、全體としては煤けて垢拔けがしない。――それでゐて何處かに素朴な、妙に人に安心させるやうなおちつきがある。信頼しても決して間違ひでないといふやうな醇朴なものがある。

『この人は友達になれるわ』

そんな氣が自然に起つて來るのである。

『ほんとによく來て下すつたね。今日は何だかとても淋しかつたの。妙に空氣が沈み切つて秋らしくなつて來たでせう。そのせゐもあるのよ。ちよいとセンチになりかけてゐたの』

彼女はさういつてあでやかに笑つた。――そのまともからの笑顔にぶつかると、紺野は眩しいといふやうに眼をぱちくりした。それが又醇朴で可愛らしかつた。――彼女は何か自分の方が姉ででもあるやうな氣がして來るのであつた。

『あれからお描きになつた？』

『いや、あれきり描けないのです』

話は直ぐポッツリと切れてしまふ。紺野はすつかり固くなつてゐた。固くなりながら、併し彼は心の中では樂しくてならないのである。自分が持つて來たピサロを、あや子が自分の豫想通りに喜んで呉れたのも嬉しかつた。併しそればかりではない。彼はかういふ東京の文壇のある姿に、內心あこがれを持つてゐたのだけれども、今まで近づく術も知らなかつたし、又自分には到底近づけないものと何となく思ひ込んでゐたのである。何か自分とは別人種のやうに思ひ込んでゐたのである。――それが偶然近づき得て、然もこんなに親しい友達のやうに話し合ふ事が出來るやうになつたといふ事が、堪らなく嬉しく、素晴に感じられてならないのである。

話など何もしなくて好いのである。唯かうしてあや子と向き合つてゐるだけで、彼は胸がわくわくしてならないのである。

# 文學と友情（下）

## 同人雜誌の特質

武內時也

今日、同人雜誌にして、營利的文藝雜誌に等しい程の名聲を博してゐる雜誌は見當らないやうであるが、既に營利雜誌や婦人雜誌の統合に成功した當局が、今度同人雜誌の統合に乘り出すといふことが傳へられてゐるに際つて、同人雜誌といふものの特質が果して認識されてゐるかどうか、疑念無きを得ないのは筆者のみではあるまい。

前にも言つた通り、現代作家の大部分はわが文壇の特色とする同人雜誌から巢立つた人々が多いのである。だから今後とも作家は同人雜誌から出發しなければならぬといふ譯にはならないけれども目下、日本青年文學者會に屬する東京の同人雜誌だけでも七十餘誌に及んでゐるといふ事實から推しても、全國的に、作家の搖籃としての同人雜誌の意義は決して輕視すべからざるものがあると言はねばならない。

營利非營利を問はず、文藝雜誌以外の諸雜誌の存在理由は、甚だ技藝的なものである。ところが一方同人雜誌となると、之が無ければ作家志望者は道場を失つて孤立しなければならない。茲に、作家は元來孤獨なものであるといふやうな說を持出しても何の意味の足しにもならない。作家が孤獨であるのは、その發生的な本質についてのみ言ひ得ることであつて、作家が成長するためには、是非とも彼が環境との接觸によつて攝取したものを加へて醱酵しなければならない。そして、幾人かの作家志望者が相會して同人雜誌のグループを結成するとき、それが單なる試作發表の便宜的機關であるならば、意義は薄いのであつて、それらの作家志望者たちがそれぞれの同人雜誌をめぐつて形造るグループが緊密の交流を本旨とした友情の機關としてどの程度に有意義なものであるかを第一に問題としなければならぬ。事實、現在の同人雜誌は、どの地方に於いても、多少とも友情を契機として結成されたものが大部分を占めてゐるであらう。

もちろん、友情によつて結ばれた同人雜誌のグループは、その友情に甘へて、共通の感じ方や考へ方の意識に安著し勝手の成長を阻止して了ふ危險も十分に伴つてゐるであらう。しかし次の點を警戒しさへすれば、友情をもつて結ばれた文學のグループは、むしろ嚴しい相互の批評と研究とを盛んにし合ひ補足し合ふことによつて、相互の素質の成長と擴充とを望み得るものである。『惡口をさんざ言ひ合つて別れて何より愉快な一夜を過したやうな氣持』のする、さういふグループこそ作家を育てる苗床なのである。

かういふ觀點からすれば、同人雜誌を統合するに當つての理想は、ひとつの同人雜誌に據る作家志望者たちが如何に文學的素質の交流を助ける機關になつてゐるかどうかを基準とすることである。そして單なる發表機關としての意義しかない同人雜誌を先づ廢止せしめるやうな手段をとることである。もつと實際問題として、この基準をあらゆる同人雜誌に當はめることは困難にちがひないが、原則として、同人雜誌が文學の道場といふ意味に於いて他の雜誌類と異る點をはつきり認識されることが何より先づ望ましいのである。

# 臺灣の百戲【三】

黃啓木

○　○

眠られぬ夏の夜、よく嫋々たる月琴と、咽び泣くやうな胡絃の音が流れて來る。乞食の歌うたひである。月下の空地、老樹の陰に一群の人が、靜かに盲の男女を圍んでゐる。絃樂の音に合せて唱ふ盲人の切々たる哀歌は、聞く人の胸をかきむしり、堪らない郷愁をよび起す。孟姜女の哀切、雪梅思君の苦節、金姑看羊の悲歌に淚を流し、三伯英臺のロマンス、呂蒙正の數奇な運命を唱つて、わづかにかれら自身の慰藉を求める。うたふ人、時に感極まつて聲淚共にくだり、聞く人、又歌中の人の身を案じて共に泣く。曲盡きて、ホツと我に返り、互ひに零細な金を投げ與へる。

これと反對に、明るく、愉快なものは、歌仔である。主として田園的な戀歌かな、勞動歌や、陽氣な戀歌をうたひ、若い男女の胸を燃やす。勸歌とも云ひ其、合農謠の如く、男が一句歌ふと女はそれに答へて歌ふのであるが、時には、卽興で應答する事があり互ひに卽興に適當な文句を考へ出して相手をやり返すので、仲々頭がいる。其の他、琴を流して歩く[illegible]仔や、鈴鐸を奏出たい歌をうたひ、人の情に縋る打拍管も、捨て難い風趣がある。乞食社會獨特の藝で大體は一つに盃仔を付けて、一人又は二人連れで胡琴を流し、乞はるるままに占をやり、歌を唄ふ。運勢を占なつてもらへる上、歌まで聞けるので、仲々繁昌する。臺北でやつてゐる者は、[illegible]夫婦の朝生仔と乞食[illegible]仔に、多くその弟子たちである。中でも、朝生の歌が一番素晴らしく人氣があり、その藝術價値は、相當高く評價してよいと思つてゐる。

○　○

懐かしいものの一つに講古場がある。寺廟の中、又は盛り場に座を設け、無聊な人たち相手に講談をする。仕事のない老人、子供や一日の勞を終へた人たちが、暇しの時間を樂しむ爲に聞きに來る。講談師は一段高いところで臺本を讀みながら調子つけて話をする。題材は、列國や三國誌の史談、[illegible]は、西遊記に子供は喚に血をわかし、封神演義、水滸傳の豪傑、奇談怪異に思ひを馳せて、暫しの間、自分を忘れて聞き入る。適度なところで話を中斷し、錢を待つて、大人一錢、子供一錢と集めに廻る。が、立ち聞きの者は、出さないでもよい事になつてゐる。講談を終へる時は、必ず面白いところで打切り、後は明日のお樂しみと云ふ風に客を繋いでゆくが、客が面白く、續けて聞き度いため、更に附く事が多い。一講談を全部終へるには約一ケ月もかかるので、客は殆ど常連ばかりで、收益は日に四五圓は上るやうである。臺北では、講古丸、講古禮、水來先、山國、山狗がゐる。十錢玉一つ握つて行けば、五錢ソバに米糕粥の點心まで食べて、半日を樂しんで居られる便利な所である。

○　○

講古と似たものは勸善である。町や部落の有志が、互ひに醵金して、勸善壇を設置し、講古先をやとうて、勸善懲惡に關する話をさせるが、これについて珍しい話をしてよい。そこは、町會や部落の集會所ともなり、喧を開いて互ひに自祝してゆくと共に、自然の裡に親睦、融和が遂げられてゆく。

其の他、看命（八卦見）相命（人相見）抽字數（姓名判斷）抽籤仔など、みんな然るべき處を選んで床を並べ、或は陋巷を廻つて夫々民衆の惱みや迷ひの運命な判斷と安心を與へてゐるが、これらについては、次の機會に述べて見たいと思ふ。

# 明日への住宅

津田竹雄

昔から我々が日常生活を營む重要なる要素を衣食住の三部門に分てゐる。これは昔も今も變りはない。只此の三要素の內、どれが一番重要であるかと謂ふ事になると一考を要する。衣食住と云ふから衣が一番重要かと云ふと、さうでもなささうだ。單に語呂の上からの事ではなからうか。もしその重要性の點から云へば、寧ろ住食衣と私は云ひたい。併し中には人によつて、三度の食事を一度にしてもよいから、美衣を纏ひたいと云ふ人もある。さうかと思ふと、たとひ身には襤衣を纏ても豪壯な家に住みたいと云ふ人もあらうし、或は又住家や衣服などはどうでもよいが、喰ひ物だけは金目にいとめはつけたくないと美食を樂む向もある。所謂はそれぞれの趣味とでも云ふか、個性とでも云ふか、要するに各人の好みの問題であらう。

併し住家は、人生の半以上を過す處であり、且つ食事をするにしても、衣服を保存するにしても、皆この住家のなかで行はれる事にて、我等の住家は吾々人生にとつて、最も重要なるものであると云つても強ち大した間違でもなからう。

却說、それなれば、住家の設計はどういふ點に重點を置けばよいかと云へば、これも又前述の如く人々の好によつて異るのは論を俟たざる處で、これを廣い意味で云へば、國民性、人情性、地方的事情の狀況等の條件に依つて、其の大部が左右せられるのではなからうか、歐米のものは何でも良いかと云つて、之を我國にもつて來て西洋風の家を建てても、氣候風土や習慣性等の異る事に依つて、決して我々の生活にピッタリと來るものではない。早い話が北國地方の雪の深い處の建築樣式の住家を、そのままの設計でこの臺灣にもつて來て建ててみた處で、それはとても暑苦しくて住んでゐられるものではない。處が現在我々の住つてゐる臺灣の住宅が、それでは熱帶地に最適な設計に依つて建立されてゐるかと云へば、私だけではない大多數の方々が、可成の疑問を有せらるる事と思ふ。では實際我々島民は、今どんな住家を要望してゐるか。

居る。兼好法師は昔こんな事を謂つて『家の作りは夏をむねとすべし、冬はいかなる所にても住まる。暑きとき、わろきすまいは堪へがたきものなり』內地のあの靜かな寺院の內で、明け暮れ靜かな生活を營んでゐたお坊樣がこんな事を云つたのである。

一年の半ば以上夏の樣な暑い臺灣で、住家を建てる時此の言葉は眞實に我等島民に與へた無二の法則とでも云ひたい。

大に於て一寸話はそれるが、先般近衞の大安だとか佛滅とか、赤口等さう云つた話は迷信でいけないと云ふので、こんど廳から排除する樣お上からお達しが出た。

それからでもあるまいが最近の建築專門雜誌等を見ると、若い新しい人々から家相問題を取上げて家相なんてあるものでない、あれは迷信家で馬鹿げたものだ等と家相否認を叫ぶ者が見受けられる樣になつた。併し私しは家相をさう安價に評價したくない。勿論私とていかがはしい暦等に見受けるところの所謂家相に對しては全然その信は置きません。併し我等の祖先が二千年も三千年もの永い間に體驗した結果を集積した遺産として十分之を設計中に受入れてよいと思ふ。殊に臺灣では所謂鬼占者流の家相學は別として、古來云ひ傳へられてゐる家相は建築家としても家を建てる人達としても、馬鹿にしてはいけないと信じてゐる。之は又機會があれば科學的に研究した點を述べて見たいと思つてゐる。

本論プランを取るに當つて、總括的に要約した概論は、以上述べ來つた丈で大體盡きてゐると思ふ。卽ち通風、採光、衛生等の問題はおのずと解消されるものと考へる。

併し臺灣で住家を建てるには、臺灣の特異性を考慮に入れる事を忘れてはならない。卽ち日本住家の傳統が如何に母國人の第二世、第三世に皇國精神を涵養の溫床たらしめつつあるかと云ふ點である。我々の住家には、昔から神と祖先とが一つ家に家族と共に住つてゐるのである。眞の大家族制度が連綿として今日に傳つてゐるのである。神殿と佛間の設備は、間取配置の時第一に考慮に入るべきであらう。又床の間と違棚のもつ意義も、子孫に是非共傳へたい美風の一つである。殊に新體制の多い日本住宅を正して、本島人大衆を皇民鍊成する事に微翊する時建築關係者は其の責任の重大さを痛感するであらう。

西洋式が便利だ、數寄屋建は清酒でよい、椅子式は輕快だ、疊の味は日本人として忘れられない等々、人それぞれによつて色々と樣式の好き嫌ひがあるが、こんな點は建築家は家を建てる人の自由にその選擇を任すべきである。映畫館や汽車の中で、あの狹い椅子の上に行儀よく坐つてゐる老人もあれば、疊敷のお座敷に胡坐なんか敷いて、應接セットを據へてゐる若夫婦もある。此の樣な事は住宅を建てる人々の教養や趣味の問題なのだから、併し之からの建築に是非建築關係者として強調したい事がある。それは防空的並防災的施設の完備である、防空に關しては最少限度防空建築規則（臺灣では未だ施行されてゐない）に依る外向左の事項を考慮に入れて設計する必要がある。

第一は防火、第二は待避、第三は[illegible]等の設備、又防災施設に就ては第一耐風、第二耐震之等である。私が渡臺してから頭でも生々しい之等災害の幾つもの記憶がある。

紙數がないので具體的に述べられないのを遺憾に思ふが又機會があれば個々の問題について記して見たいと考へてゐる。

―筆者は南邦建築信用購買利用組合專務理事―

## 漢詩　林　魏清德選

夜　多田[illegible]居
荷池過雨綠參差。露竹搖霜鳥集枝。入夜空涼風月好。偃移樹影出衡茅。

封山溫泉場小集　揚笑儂
明月當頭夜色深。十分涼味襲衣襟。醉憐知己浮花話。寄傲閑情酒見侵。笠履未除名士氣。箏琶仍[illegible]美人心。[illegible]燭促膝休[illegible]。此地風光待細吟。

送[illegible]谷東波
無端別恨上眉頭。酒醒吟琶語未休。風雨前新題話別。片帆安穩渡神州。怡情芳草消魂日。忍[illegible]征塵碧[illegible]秋。葛藤交情原不減。滄溟應有夢[illegible]。

次[illegible]似[illegible]仙
[illegible]化壇自年年。扶醉歸眠倍可憐。[illegible]千辛都[illegible]過。[illegible]寶鏡向如前。

# 馬の話

督府小川薰技師談

〔3〕

## 馬の生態

好き嫌ひを超越して何となく異性の前を氣どつて歩く彼の場面と同じやうな場合が馬にもある。牝馬を見た牡馬が急に高脚歩樣で鼻嗚らして頭を高く揚げ尾をゴーくとつて歩くあたり見て居て可笑しくもあり、愛らしいものである。耳根を垂れ口角を突き出し、疲勞を覺えて力なく佇立するは、疲勞を覺えて居る場合の休勢である。斯かる場合には勿論馬をして休息させねばならない。

頭を高くして嘶きを發するは孤獨の淋しさを示す表現である。殊に馬は群集性の強いもので數多くの馬群から離れる時の嘶きを聞けば何人でも物の哀を感じないではゐられないであらう。仔馬をつれた母馬が自分の仔馬の姿を見失つた時鼻を鳴らして片前肢で地を掻き仔馬を呼ぶ有樣は又格別いぢらしいものである。

## 放牧と厩舎

自然に近い狀態に於て馬を飼ふ事は大切である。さうして粗食困苦に耐へ得るやうに習慣づけなければならない。自然に近い狀態で最も手早い方法は放牧である。併し家畜として經濟的に飼ふのであるから年中放牧して居ては農業上に或は運送上に利用出來ない。そこで吾々は幼駒のやうな發育中の特殊の馬だけを放牧して成長した馬については厩舎內で管理を行ふのであるが常に自然の狀態に接近させて飼ふ事を忘れてはならない。

## 大切な筋腱の鍛錬

草を食はせるにしても乾草を與へるよりは靑草を刈取つて與へたならば馬は喜ぶ又刈取つた靑草よりは畦畔に馬をつれ出して立毛の儘で草を喰はせたならば尚一層喜ぶ。[illegible]の內容を整ふには咀嚼、消化器に費消する力を少しでも節して之を[illegible]に振り向ける爲に時間を煮込んで與へる必要があるが馬の如く蓄力を利用する動物に對しては粗食を與へて筋腱を鍛鍊し持久的に或は瞬間的に最大の馬力を要求しても堪へられないやうな體力を持たせる事に心掛けねばならない。

## 蹄鐵の注意

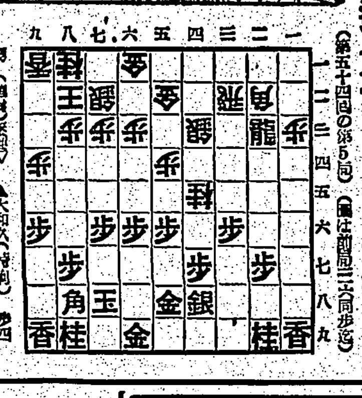
けれども動もすれば吾々は馬術に人工を加へて諸所に蹄を裝着したり轡をはませたり、鞍をつけたりするが之は經濟的に飼ひ使役する以上仕方ない事實である。蹄などは野生の狀態にであるが、蹄鐵を裝着すれば新陳代謝は激しくなつて蹄質硬く丈夫一方になるのであるが、馬を放牧すれば新陳代謝遅れるばかりでなく質脆くなり、やがて蹄底に濕氣を含み、つまり蹄と蹄底の間に馬糞等挾まれ易くその儘放置すれば一二三ケ月後蹄叉腐爛を起すに到る。ともけれ砂礫の多い道路に馬車を引かせるには、或は乘馬をするには此んな手段を講じなければ蹄の發育に比して磨り減す力が激しいから仕方ないのである。茲に於て吾々は人工を加へて裝備したのであるから之から困つて來る失宜に對しては手入を十分にして管理に萬全を期せねばならぬ。卽ち毎日使役した後には必ず蹄底を掃除して蹄叉に附着して居る土を落して蹄油を塗布し蹄の保護してやらねばならぬ。

## 轡のはませ方

轡をはませるについて馬は生れながらにしてそんな術を知らないから先づそれから敎へなければならぬ。馬が三歲になつた頃先づ轡を見せて之が今からお前が口にするものであるぞと知らせそして少しも恐るべきものでない事を知らしめる爲に金具や革をわざとガチヤガチヤさせて十分安心して知得したならば次に金具の部分を口に當る次で口を開く事を敎へる。それは無暗に口を開けるのでなく左手に轡や頭絡を持つて擧げ右手の中指を以て馬の口の左側面から上口唇を輕く突き上げる。口を開けた處で輕く轡を口角に挿入する。轡をはませたからと云つてその儘で長く置く事は禁物である。又之だけの事ではあるが決して時日を急いではいけない。斯くして時日を經るに從つて轡を銜んだ儘草や飼を喰ふやうになれば占めたものである。

# 二十四棋士勝繼戰

△八段　渡邊東一　香落　▲六段　大和久彪
（第五十四回の第5局）（圖は前局三六同步迄）



△六四步（38分）　▲一三香成（2分）
△三一角（3分）　▲七九角（38分）
△三六飛（―）　▲三七步（―）
△五六飛（12分）　▲四六步（3分）
△六五步（19分）　▲四七銀（2分）
△六六飛（―）
圖（途中）以後　▲大和久（持駒）步四
指手五十二手　持時間各六時間
消費時間　△二時間三十六分　▲一時間十三分

## 深遠な六四步

觀戰記　金易二郎

『六ケ敷しい／＼碁をとつては駄目だな、全く讀めない』と渡邊八段は思ひ出した樣に頭に手をやつた

渡邊『大分白毛が殖へたろ』

大和久『さうでもありませんが…先生は生れた時から白毛があつたのぢやありませんか？』

今年三十七歲の新八段渡邊東一氏は存外白毛が多い方である

渡邊『冗談ぢやない、これは苦勞したからだよ…』

渡邊氏の吸ふ紫煙は盤上を這うて開け放された硝子戶から戶外に消えて行く、然し冗談を言ふ渡邊氏の眼は盤上に鋭く光つてゐた

さあ、宿題の一手、渡邊氏は如何指すつもりだらう？十分、二十分、三十分と待てど指す樣子がない、あと十秒で丁度四十分、と思つたその時、靜かに動へ、六四へ步は進行した

一見平凡に見える△六四步の含みは實に深遠―現在銀得はしてゐるが、その代償として飛を成込まれてゐる、しかも圖について見ると四五角も補強される形である。然らば激しい決戰を狙ひ飛角を閉めかねばならない、それには『六四步から六五步』が最善と見たのだらう、名人の講評を擬抵にして駒を進めて觀き度い

勢ひ、大和久氏はその筋を▲一三香成で消し、次で▲七九角、有力な武器の開居を狙つた

渡邊八段、素早く△三六飛と逃出して、敵の▲三七步には△五六飛と轉じる

『仕方がない…』と大和久君は呟やき▲四六步と狂取りに出れば渡邊八段△六五步の鋭い狙ひを利かした

▲四七銀と大和久君は飛車取りに行く、この手で六七金では六六步、五六金、六七銀で問題にならない

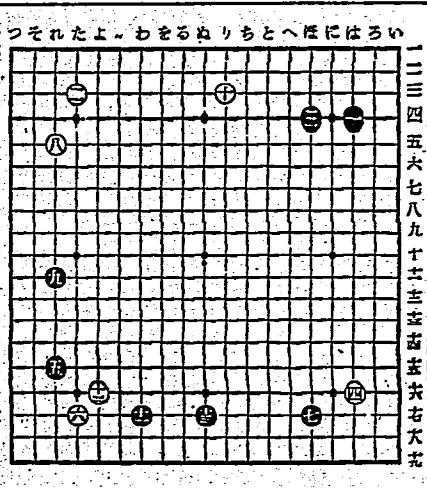
木村名人講評　上手六四步はこの一手。次で三六飛から六五步も飛の活躍を極めて必至である。

下手七九角は好手だが四七銀は飛車を閉かせる恐れがある。此處は輕く四五步、六六步、四四步、同銀、五七銀、四五飛、六六銀、四五飛、四六步、一五飛、一六步と強力先を取るべきで、これなら三四飛があるから有望である

# 本社主催　日本棋院後援　十人拔大碁戰

第六局ノ二

五段　長谷川章
先番五段　島村利博
（四目半コミ出し）
持時間各十時間　一分以內切捨
消費時間（黑白[illegible]）



○六…たノ十七　11
●七…ほノ十七　8
○八…れノ五　7
●九…れノ十一　24
○十…りノ三　10
●十一…わノ十七　1
○十二…よノ十六　2
●十三…ぬノ十七

## 黑堅實に打進む

評解七段　林有太郎

◇黑七のカカリ、もとより惡くはないが、此手をもつて左上隅を『れノ五』或ひは『たノ五』とカカルことも成立する

◇白八のシマリでは『れノ十二』と左下隅をハサンでゆくも一趣向

◇黑九の三間ビラキは、今度こそ白から『れノ十二』とハサンで來るから、それを嫌つた手

◇上邊白十は、『りノ三』と目下に據るのが普通であるが、すると黑から『ちノ三』とする絶好のツメを殘すので、譜の如く一路廣く開いたのである

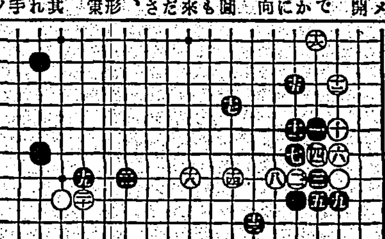
◇黑十一、十二は好點で普通ではあるが、左下隅の白六が低いから、それを遠く睨んで右下隅を『ちノ十四』と大斜にカケてゆく趣向がある

◇その大斜の一形として參考圖の如き棋形も考へられる、これも無論定石であつて此通りに白が來て呉れるならば、白十八と飛んだときに、黑は左下邊を十九と押さへ、白二十のとき二十一と飛んで、白の二、八以下の石を挾撃する形となつて、これなら確かに黑の策略通りで優勢である

◇しかし白の方でも、まさか其手には乘らぬであらうから、それこそ大斜百變で、參考圖白二の手では十にツケるとか四とコスミツケてゆく手、或ひは黑七のとき白八とノビ出さずに十一と切つて行く、一般的な分れ等、いろ／＼の打方があつて、其時は本譜とは全く違つた碁となつて來るのである

### 觀戰記

黑九では島村君二十四分も考へてゐるから何を考へたのですかと局後にきいて見たが、ただ微笑してゐて答が無い、おそらくはかく開くことによつて展開される各種の形について洩れなく檢討したものと想像される



參考圖

島村博士證明　健腦丸　腦病藥　KENNOGWAN

頭重
不眠
便秘に

服用を奨む

健腦丸は腦神經を原因的に強健にする綜合明腦藥です、絶對に副作用なく、血行を正し逆上、頭重を引下げて、安眠と便通を快くし、疲勞毒素を一掃して、頭を輕く常に、ハツキリとします

從つて身體の調子もグツトよく記憶、思考力も增大します

腦を過勞する方の御愛用を乞ふ

主効
頭痛、逆上、便秘
不眠、めまひ、中風
卒中、神經衰弱
健忘、ヒステリー

六十錠より十二圓迄　各地藥店にあり
大阪　東京　丹平商會
N.K―39

本格純眞白葡萄酒
白玉ホワイトワイン
白玉でつくつた健康体で今日も明るく勤勞
兵庫縣　江井ケ嶋酒造株式會社

健康化粧が一瓶で

白粉とクリームの兩効果を發揮して、早く手輕に美しくする！

毎日のお化粧の時間は短かくて充分仕あがります。お化粧には餘り上手下手はない筈です。クラブビシンは白粉とクリームの兩効果を備へてジカにつけるだけで手輕に美しく仕上るホルモン配合の健康化粧品です。

クラブビシン
B-NSI

あらゆる化膿性疾患に！！

化膿の病原たる淋菌、連鎖狀球菌、葡萄狀球菌等の各種球菌を撲滅するズルフオンアミド劑はその發見以來既に數年、幾多の研究發階的製品の續出をみたが、度に人體の解毒機能に即應する化學構造の發見合成によつて、その副作用を最少に減弱せしめ、その治療效果を最大に增强せしめ得たもの、實にレギオンの出現にほかならない

レギオン―これは、在來のものと化學構造の異つた、最も進步した化學療法劑である

【包裝】錠劑（一錠中〇・三瓦）二〇錠　五〇錠　一〇〇錠　五〇〇錠（粉末・注射液もあり）

各地藥店に販賣す。品切の節は直接本社へ御照會を乞ふ

適應症
急性・慢性淋疾
化膿性婦人科疾患
齒槽膿漏・扁桃腺炎
丹毒・中耳炎
感冒・肺炎等

Ⓟ　レギオン錠

製造發賣元　大日本製藥株式會社　大阪市東區道修町三

發育期の兒童！特に虛弱兒に

血の時期に有り勝ちな糖分或は肉類の過食、偏食は、血液中に有害な酸性物質を生ずる所謂酸毒症を惹起し、之を中和する爲に、骨格其の他の細胞の增殖に不可缺な『カルシウム』を奪はれて缺乏を來し、體位低下の原因をなすのである。かゝる重要な『カルシウム』も食物中より攝取するのみでは不足し易く、爲に『ビオカルク』の服用が推賞される。

腺病性體質、神經質、筋骨薄弱、肺門淋巴腺及頸腺腫脹、扁桃腺肥大、蕁麻疹、體質性皮膚病、腺病性眼疾、カリエス其他骨疾患…等

製造發賣元　コロイド製藥株式會社　大阪市東區道修町

見本・文獻進呈（新聞名記入御申越の事）

コロイド性正燐酸カルシウム劑

ビオカルク

ビタミンA・D＋B2＋アミノ酸[illegible]

わかもと本舖のAD劑

視力

弱視等の視力障害にはビタミンAの大量補給が必要である

夜盲症・角膜軟化症・

視力減退　弱視　夜盲　貧血　[illegible]

全肝臟質劑「エーデー」は高單位のビタミンA及びDの天然給源で、肝油と異り、消化吸收が極めて容易な上にADの外發育促進のV.B2や造血素・榮養素に富み、ビタミンの單位は常に不變であるから視力保全に最適である。

百錠　一圓三十錢

農林省水產試驗場創製

エーデー

[illegible]

（第二種）（明治三十一年五月九日第三種郵便物認可）　昭和十六年九月十四日（日曜日）　臺灣日日新報　第一万四千九百三十三號　（一）

臺灣日日新報

本日夕刊共八頁

# 第九回生存者行賞 將官に初の恩賞
## 武勳の南、北支作戰部隊

【東京發同盟】畏き邊りでは第九回支那事變生存者論功行賞[illegible]の御沙汰あらせられ十四日[illegible]發表された、今回恩賞の光榮に浴した者は南支方面に於て[illegible]に參加し幾多の偉勳を建てた濱本（三宅）部隊、北支に於て[illegible]河田（圖）、水野（宣）部隊及び事變當初北支に出動して北京周邊の戰鬪から[illegible]包頭、原平鎭、太原等の各戰鬪に勇名を轟かせた酒井（鎬）部隊（一部を除く）に關する軍人（將官を除く）[illegible]內金鵄勳章授與の榮に輝く者は二百九十七名である、同今回始めて一部將官（佐官で武勳を建てその後將官に進級した者を含む）に對し行賞の御沙汰あらせられ事變當初京津地方から石家莊に進み石太線に沿つて井陘、陽泉へ進攻した「川岸兵團」の川岸文三郎中將（群馬）を始め三中將、三少將がこの聖恩に浴し[illegible]川岸、牛島、高木の三中將

# 川岸、牛島、高木三中將 殊勳甲の最高榮譽
## 北支山野に輝く偉功

【東京發同盟】今度の陸軍將官生存者論功行賞では事變勃發當初から北支の戰鬪に參加敵を殲滅して偉功を建てた川岸（牛島）兵團の三將星が初めて殊勳甲の最高榮譽を賜はつた、功一級川岸文三郎中將、功二級牛島實常中將及び功二級高木義人中將の三將軍である、川岸中將は事變勃發直後北支に出動、豐臺、郎坊、黃村、楊村方面に宋哲元の二十九軍を擊破、麾下牛島部隊、五ノ井部隊等の勇名を天下に轟かせた、一部は南口に向ひ八月十二日同地を陷れ次で北支平野の殲滅戰に參加し九月十四日には永定河の敵前渡河に右翼となつて進擊、京漢線西方地區大行山脈の線を衝いて保州平野を南下し同月[illegible]石家莊を攻略、息つく暇もなく正太線を西へ進擊娘子關を突破して當時長城線を越え進擊して來た板垣兵團に呼應十一月七日遂に太原に入城した、越えて昭和十三年五月の徐州大會戰には山西省南部の山嶽地帶に活潑な行動を展開、時には有力な敵の包圍を受け彈丸食糧の缺乏に惱みながらも勇戰遂に運城を陷れた、この間終始高木義人中將（當時少將）は川岸中將の麾下にあつて活躍したのだ

つた、その後同部隊は川岸中將に代つて牛島中將を迎へ晉南の野に共產八路軍討伐戰を展開し黃河の敵前渡河點垣曲、潞州を占領明くる十四年四月には四月攻勢の矢先を[illegible]これを各地に擊破した、牛島中將は同年九月七日部隊長と交代して輝く武勳に飾られ歸還したのである（寫眞は上から川岸牛島高木三中將）

# 白耶士灣敵前上陸 北支、蒙疆に武勳
## 戰史に輝く奮戰の跡
### 濱本（三宅）酒井 河田（水野）諸部隊

【東京發同盟】世界戰史に輝くバイアス灣敵前上陸作戰を初め苦難を見た北支津浦線警備或ひは北支蒙疆各地に於ける戰鬪に參加して不滅の武勳を建て今回恩賞の光榮に浴した濱本（三宅）、河田（水野）、酒井諸部隊奮戰の跡を辿つて見よう

**濱本（三宅）部隊**

昭和十三年十月十二日世界戰史に輝くバイアス灣の奇襲敵前上陸は敢行され當時同部隊は三宅中將の指揮下にあつて前進又前進、十日後の二十二日には早くも廣東北方の從化を陷れ廣東攻略を容易ならしめたのだつた、その後廣東附近の警備に任じ翌十四年四月頃から廣東[illegible]に狂奔來襲する敵を屢々反擊六月には汕頭を急襲してこれを陷れたその後濱本部隊長を迎へて同年十二月から廣東軍の冬季攻勢に對し克くその機先を制して先づ隷下西山部隊の活躍、次で兵團主力の北上が開始され瞬く間に北江を敵前渡河して一擧に敵の本陣地を突破英德に進擊し廣東軍に多大の打擊を與へてその企圖を完全に粉碎、翌十五年一月十三日輝く戰果を收めて所謂翁英作戰に終止符を打つた、就中偉功を建てた西山部隊は當時軍司令官から感狀を授與され畏くも上聞に達した

**酒井部隊**

[illegible]北支の戰線に[illegible]宋哲元の率ゆる第二十九軍を擊破大で八月中旬には長城線を突破して多倫から察北方面に轉進その進路を誇つて各地に轉戰九月には早くも[illegible]方面の敵を蹴散らし、同部隊は十月三日には內長城線に據る山西軍を擊破して[illegible]八日には[illegible]を出發十四日既に綏遠を攻略十[illegible]日には包頭を陷れて內蒙建設の基礎を築いたのである、續いて同部隊は十二月下旬[illegible]と較ひつつ忻口鎭方面から南下して太原攻略戰に參加し偉功を建てた

**河田（水野）部隊**

同部隊は我が軍の北支建設が進捗すると共に津浦線の警備に任じその間執拗な敵匪の來襲を擊退する一方活潑な沿線の掃蕩討伐を展開功を建てた

# 特に儀仗隊御差遣 嶋田大將に殊遇
## 海軍側初の榮譽
### 十五日參內軍狀を奏上

嶋田海軍大將

【東京發同盟】支那方面艦隊司令長官として在任一年五ケ月餘、赫々たる武勳を建て今回橫須賀鎭守府司令長官に親補された、嶋田繁太郎大將及び[illegible]中將は十五日午前東京着直ちに參內 天皇陛下に拜謁仰付けられ軍狀を奏上することになつた旨十三日午後海軍省より公表された、畏き邊りでは支那方面艦隊司令長官は支那方面作戰[illegible]であるを以て特に[illegible]前支那派遣軍總司令官西尾壽造大將と同樣の待遇を賜ひ特に中隊長の指揮する儀仗隊一個小隊を差遣あらせられる、海軍では今次事變で斯る際遇を賜つた者は嶋田大將が初めてで武人最高の榮譽を擔ふ譯である

**大本營海軍報道部公表** 支那方面艦隊司令長官たりし海軍大將嶋田繁太郎及現地海上某要職にありし海軍中將高橋伊望は十五日午前九時十分東京驛着直ちに參內 天皇陛下に拜謁仰付けられ軍狀奏上の豫定なり、尚嶋田前支那方面艦隊司令長官に對しては特に中隊長の指揮する儀仗隊一個小隊を差遣あらせらる

# 獨米の現勢を聽く
## 伯林、華府と國際電話錄音放送
## 必勝期す獨の敢鬪
### 國家總力戰へ女子も活躍

【東京發同盟】世界戰局の危機は愈々切迫し我が支那事變は世界戰爭の一環たるの性格を益々濃厚ならしめ殊にも大西洋方面に於いてはルーズヴェルト大統領の「防衛水域宣言」があつて米國もヒトラー打倒を第一目標に文字通り交戰國の態度を展開するに至つた、一方ドイツのオデッサ、レニングラード攻略戰は一層熾烈化し、ソ聯又これに死力を盡してゐる、西南太平洋に於けるA・B・C・D對日包圍陣は着々強化されつつある、英、米、ソ聯英、伊の決戰が如何に推移するかは我國全體の重大關心事である、この時AKは十三日午後六時から十七分間に亘り同盟ベルリン支局長と、又同日午前十一時半から十七分間同盟ワシントン支局長と國際電話を以てドイツ及びアメリカの最近の狀況を聽取これを錄音して同日午後七時半全國に放送した、その內容は左の如くである

**伯林—東京** 江尻同盟特派員と一問一答

問 ヒトラーがルーズベルトに答へてラジオで近日中に放送するといふことはないか

答 さう云ふことは全然考へられぬ、ドイツの新聞も外務省もきのふ始めてこれに關し公式の[illegible]見として發表したがこれを[illegible]としてアメリカに對する反駁はやらないであれだけで打切る態度の樣だからヒトラーが答へるとは全然考へられない

問 レニングラードの狀況は如何ですか

答 レニングラードは目下フィンランド軍とドイツ軍が協力して三方から完全に包圍して市街直近に迫つてゐる、最早ロシア軍は何處からも脫出出來ぬ[illegible]にもドイツ水市街に[illegible]ピラを撒き非戰鬪員を避難させることを勸告した[illegible]はこれを無視して依然抵抗を續けるだらう恐らく[illegible]ワルソー同樣にレニングラードの市街に[illegible]な攻擊を行ひ結局市街戰は避け難いのではないかと思ふ、ワルソー攻略ではドイツ軍が[illegible]まで抵抗するならば結局數百年の歷史を有するレニングラードに徹底的な攻擊を加へ[illegible]に壞して仕舞ふ外はないと考へられる、然し市街戰が始まると街全體は要塞となるから四日や五日で完全に陷せるものではないこれには相當時間がかかる

問 ベルリンの街はどの程度男が減つてゐると云ふ話をよく聞くが

答 街を見ると例へばレストラン通りへ行くと若い男は殆んど見受けられない[illegible]でボーイは全部老人か女だ[illegible]見受けられる、[illegible]には婦人が非常に多く男は少い、[illegible]勞工不足で注文は來年の三月にならないと引受けられないと云はれる、これも國家の總力を擧げて戰つてゐるので日常生活の不自由も仕方がないとドイツ人は皆さういふ氣持ちである

問 勞働力不足のドイツではスペインから勞働者を入れて勞力を補つてゐることを聞くがスペインの勞働者は何位入つてゐるのか

答 外國勞働者約三百萬がドイツに入つてその勞働不足を補ひ各方面の工場に澤山入つてゐるベルリンの町では男より女の勞働者が非常に多く見受けられる

問 近頃イギリス空軍飛行機の爆擊があるか

答 イギリス機はたまにやつて來る、西ドイツのライン工業地帶には屢々やつて來るやうだ、昨日フランスから歸還したドイツ人と一しよに[illegible]を食べたのですが最近二週間に一回來たと言つてゐた、ベルリン上空にも一週間に一回程度で來るが何分距離が遠いので大きな爆擊は[illegible]ずせいぜい五十キロか百キロの[illegible]を落すのだから建物の一、二階を破壞する程度で防空壕下室に居れば安全だ

# 大西洋の獨米海戰 愈よ免かれ難し
## 漠然たる米の防衛水域

【ワシントン十二日發同盟】ルーズヴェルト大統領は十一日の演說で米の防衛水域に於ては獨、伊軍艦の侵入を排除し進んで砲擊すると述べたが米の防衛水域とは如何なる水域を指すものかにつき注目されてゐるが或者はこれを廣汎に解し英國への物資輸送路の總てを指すと爲し、或者は西半球防衛を中心とするが故に一定の限界を有すると解してゐる、米防衛水域なる言葉は今回初めて使用されたものであり然も大統領の演說を通じてはその範圍等につき確たる定義を發見し得ない

然も大統領は米防衛水域に於て米國のみならず他國籍船舶をも保護に當る旨を說明したが、右は武器輸送のイギリス船舶を指してゐるものと言ふのが一般の[illegible]明確で、ドイツが殊更これら船舶に對する攻擊を中止しない限り大西洋の海戰は免かれ難いものと見られてゐる、斯くて今後米國船だけなら兎も角英國船にまで[illegible]など言ふ米國の主張は恐らくドイツとして聞入れ難いものである

殊に漠然たる米國の防衛水域を避けることは至難なことであり今後衝突の危險は益々加はるものと見る外なく久しく問題となつてゐた護送船團とか、中立法の廢棄とかを乘越えて發砲命令となつた米國の政策は事實上の大西洋海戰の序幕だと見ても良いだらう、問題はドイツが米、獨衝突を避けんとするか、積極的攻勢に出るかであるが假令ドイツが前者を選ばんとしても結局衝突は避けられないものと見られる

# 獨、武力で應酬せん

【ベルリン十三日發同盟】ルーズヴェルト大統領の演說に對し獨當局は十二日外人新聞記者團の質問に答へ戰爭挑發の責任は一に米國にあることを指摘し、ドイツ各紙も十三日の朝刊早版紙上に大々的に反駁を揭げル大統領に對し嚴しく[illegible]を加へてゐるが、最早言論戰の時期は過ぎてゐるので獨當局も明朗も[illegible]は一旦で打切り今後は沈默の裡により有效な方法即ち行動で對抗することに方針を決定した模樣である、而して獨當局はドイツの今後の方針を暗示する如き言明は[illegible]行つてゐないが、必要に應じ[illegible]武力を以て應酬する以外になく大西洋の戰鬪は今後益々激化するものと見られるに至つた

のだから米國が西半球防衛の爲如何なる海面を保護することが必要と認めるかに就いてはこれ等交戰國と了何か云ひ出すべきであらう、米國としては斯る防衛區域の設定に就きドイツに通告する限りな行動は[illegible]とするだらう、これはドイツが三月七日北大西洋に於ける封鎖區域設定を宣言した際米國に通告を[illegible]らなかつたのと同樣である、米大統領はその演說で日本に就いては言及しなかつたが、これに就き記者團より、これは日米交涉に關する希望的觀測を意味するものかと質問されたのに對しハル長官は直答を避け單に左の如く答へた、この問題に關しては諸君に新しいことは云へぬ

# 好戰的示威のみ
## 伊政界の論評

【ローマ十二日發同盟】イタリア政界では十一日のル大統領の演說は只好戰的示威を甚だしく行ひ、動き易い米國人を煽動して戰爭參加に誘導かうとする意思を一層明確にしたものであるとし次の五點を指摘して居る

一、米國は合法的には未だ廢棄して居ない中立法を意識的に然も公然破つて、現に交戰國の一方側に對して未曾有の大規模な武力援助をなさうと企てて居る事實と意圖を明示し自らもそれを承認したのである

一、第三國は公然戰爭地域で戰つて居るにも拘らず米國は米國水域でもなく又米國人の權益にも抵觸せぬ地域にある戰略的地點に侵略占領を行はんとする明瞭なる意圖を示しこれを自らも承認して居るのである、これは米國の固持するモンロー主義の前提たるべき大陸不干涉の建前を公然放棄したものであると云ひ得る

一、これ等の豫想し得る狀態を前にル大統領は極めて僅かな出來事を自國に有利に利用すべく凡ゆる條件を巧み用意したのである、從つて米船は既に合法的に封鎖水域を宣言し確保されて居る水域の防衛に當つて居る樞軸國艦船に對し今後積極的に破壞する手段に出るであらう

一、米國を紛爭の渦中に捲込まうとする手段は常に中立國政府の偽瞞政府に對する輕蔑の情を猛烈に煽動すると云ふ手段を伴ふものである

一、ル大統領は海洋の自由のためには米國を紛爭の渦中に捲込んでもいいとの決意を宣言したがその所謂海洋の自由なるものは實はアングロサクソン國家によつてのみ海洋を支配せんとする希望に外ならないのである

而してイタリア政界ではル大統領の演說に對する論評は以上を以て足りるとなし只これに對しては枢軸國の勝利を得るまではドイツ及び其の他の盟邦と共に協力して戰ひを繼續するとの確固たる決意を新たにしてこれに應酬して居る

# 防衛水域の範圍は 獨軍の行動で決す
## ハル長官、彈力性を明言

【ワシントン十二日發同盟】ルーズヴェルト大統領がその放送演說に於いて宣言した米國防衛水域に就いては何等定義らしいものを與へなかつた爲め各方面で話題の中心となつてゐるが、十一日の國務省新聞記者會見でも右に就きハル國務長官との間に活潑な質疑應答が行はれた、結局ハル長官の言明より推知されるのは米國艦艇が樞軸海軍を發見次第砲擊を命ぜられてゐる所謂「防衛水域」の範圍はドイツの行動次第で決すると云ふことになる、即ちハル長官は左の趣旨の答辯を與へた

一、所謂防衛水域の範圍は主としてドイツの行動に依つて決定されるであらう、防衛水域の定義には彈力性を持たせて置き如何なる不測の過發事件が起らうともこれに對處し得る樣にする方針である

更に記者團から防衛水域の範圍に就いて樞軸國に通達したかとの質問が出たが、ハル長官は次の通り述べた

樞軸諸國は諸大陸、諸海洋征服の爲め世界的行動を取つてゐる

# 獨米開戰遠からず
## 米大統領演說に英全く有頂天

【ロンドン十二日發同盟】ル大統領の放送演說は英國各方面に多大の反響を呼び、英米共同目標たるヒトラー打倒に對する米國の決意を強硬なる字句を以て端的に表明せるものとして全幅的贊意を表してゐる、而して英國側の意向を要約すれば次の如くである

ル大統領は演說の中で米國の防衛水域中に於ける樞軸國の潛水艦、奇襲艦に發砲を發することに依り米國國民をヒトラー打倒の戰爭に更に積極的に前進せしめた、ル大統領は五月の國家緊急事態の際援英物資輸送の必要を強調し、これが必須の政策たることを言明した、ル大統領は更に九月われわれはヒトラー及びその部下の獨裁軍を潰滅せしめるためには凡ゆる方策を實行すべきことを言明した、ル大統領が今回の演說に示した政策の決定は彼が以前に行つた發明と論理的連繫を有するものであることは明かである、ル大統領は防衛水域は恐らく頻繁に延長し得るもので、この水域の中にあつては米國今後の行動が英國諸艦隊を全大西洋水域に於てその危險から防衛せしめることに一兩の援助を約することを意味してゐるのは明白である、ル大統領は米國の今回決定した防衛政策も總べてヒトラー打倒を目標とするものであることを强調してゐる、對ヒトラー問題は今や米國の援助物資を出來るだけ妨害を受けることなく聯合國に到達せしめるか又は襲擊を開くことを[illegible]妨害を阻止することの何れが一層危險であるかを決定することである、然し情勢の進展は恐らく獨米間に發端を開始せしめることになるであらう、この際日本は最も重大な岐路に直面することになる、然しこれと關聯して注目に値ひすることは今回の演說に於てル大統領が極東問題に關しては極めて簡單な字句を除いては全く言及してゐないことであり、これは實に[illegible]と云はねばならぬ

# 東部戰線北部地區 獨軍の作戰進捗す
## 夥しき地雷を克服進擊

【ベルリン十二日發同盟】DNB通信の消息に依ると東部戰線北部地區に於ける獨軍の作戰は引續き良好なる進捗ぶりを示し頑強な赤軍の抵抗と夥しい地雷を克服し着々とソ聯軍を壓迫しつつある、即ち獨軍の一部隊は九月九日及び十日一地區に於て六十七個の地雷を除去し激戰の後捕虜千二百、戰車十二、砲六十門、その他莫大な戰利品を鹵獲したが他の一隊も千五百二十名の捕虜を獲たが又獨空軍は十一日各所に屯る敵の輸送部隊を爆擊、多數の列車を破壞すると共に幾多の重要停車場に命中彈を與へこれを爆碎した、十一日更に獨戰鬪機隊は十一日ドニエプル河畔に於て[illegible]獨軍の推進下に中部地區の獨軍砲兵部隊に攻擊を加へ來つたが獨軍は忽ち應戰これに大損害を與へて擊退した、ルーマニア軍はクリミヤ及びデスナを擊退したウクライナ戰線では目下獨伊、ルーマニア聯合軍はドニエプルを渡河して豫定の如く前進し敵軍を追擊中である

# 獨空軍猛爆 レ市攻略へ

【モスクワ十三日發同盟】ドイツ空軍は地上部隊のレニングラード攻略戰に協力同市に對して空襲を敢行してゐる模樣で特に十一日の空襲に關してはソ聯情報局も十二日夜次の通り發表した

一、十二日ドイツ空軍は屢々レニングラード侵入を企てたがその都度わが高射砲隊によつて擊退した

一、十一日午後十一時敵機數機はレニングラード上空に現はれ燒夷彈、炸裂彈を投下し爲めに民家に火を發した

一、今まで判明したところによれば十一日レニングラード近郊及び同市上空に於ける空中戰では空軍及び高射砲は敵機十一機を擊墜した

# チエルニコフをソ聯軍放棄

【ニューヨーク十二日發同盟】モスクワAP電がソ聯公表として傳へられる所に依ればソ聯軍は十二日キエフ東北方九十哩の要衝チエルニコフを放棄した、ソ聯當局はドニエプル河中流のキエフ北方地區は兩軍の渡河點で非常な激戰が行はれ[illegible]重大化を認めてゐると

# 芬軍の對ソ戰果

【ヘルシンキ十三日發同盟】フィンランド軍司令部は十二日對ソ戰開始以來九月上旬に至る期間のフィンランド軍の戰果を左の如く發表した

鹵獲品 小銃二萬五千、自動小銃三千、機關銃二千、手榴彈八百、各種砲八百、裝甲車六六九、乘用車三百、軍用トラック一、二五〇、機關車三〇輛

同六月二十五日から九月十一日の期間にフィンランド軍が擊墜乃至破壞したソ聯機は[illegible]百機、戰

# 日發增資七億八千餘
## 十五億の大資本に飛躍

【東京發同盟】電力國家管理の再强化に伴ふ日本發送電に對する各社の第一次出資設備は過般の電力評價委員會に於いて十億二千萬圓と決定評價を完了したので愈々同社では右出資設備の移轉並びにこれに伴ふ增資案を決定すべく十三日本社に理事會を開き協議する事となつた、斯くて增資案內容は電力國家管理に於いてなるべく株式の增發を回避すべく出資設備に對する配當評價十億二千萬圓より[illegible]引いた七億五千二十萬圓を[illegible]であるがこれは十月一日丸ノ內工業俱樂部に開催される臨時總會の正式承認を經て直ちに登記手續きを完了する筈である、而して東北振興電力との合併に就いては總會決議が必要であるが時間的に間に合はない場合は大藏省月中旬頃に臨時總會を開催する事となつて居る、斯くて日本發送電は第一次出資兩額後合併に依り資本金七億八十二十萬圓となりこれを現在同社資本金七億三千萬圓と合計すれば同社は來月より十五億一千二十萬圓の大資本に飛躍する事となる

東北振興電力の合併認可で[illegible]決されたので[illegible]合併に合件[illegible]を附議した[illegible]旨に[illegible]されるが[illegible]

# 蘭印訪問の米大統領特使新嘉坡へ

【バタヴィア十三日發同盟】蘭印[illegible]ソ聯の支那沿岸寄港は中絕されるものと見られる

# ソ聯船二隻 上海發浦潮へ

【上海十三日發同盟】今春來上海で入渠修理中のソ聯船三隻中二隻はこの程修理完了し本月九日と十二日夫々ウラジオストックに向つたが船籍の調査に依れば兩船は石炭、纖維品、雜貨等少量を積込んだに止まり最初に喧された軍需物資の類は全く積載されなかつた模樣である、尚ソ聯側では最近上海を通じての物資獲得は斷念した形で上海への配船も全くなく目下入渠中の殘り一隻の出港を最後にソ聯の支那沿岸寄港は中絕されるものと見られる

# 佛印總督と初會見
## 矢野委員長の一行

【サイゴン十三日發同盟】矢野目經濟使節委員長以下日本側委員四名は十三日午前總督府官邸にドクー佛印總督を訪問初會見を行つた、ドクー總督は同日正午官邸に我が陸海軍最高指揮官を招待、日、佛首腦一堂に會し和やかな午餐會を開催した

今回の極東訪問の目的の一は極東方面に於ける原料增産及びその對米輸送增加の可能性を確めるにあつた、余はファン・モーク經濟相との會談に於いては大いに滿足してゐる、歸國後米國各方面に對し蘭印へ更により多量の軍需品を輸送するやう說得する心算である

グレーデイ氏は蘭印訪問使ヘンリー・グレーデイ氏は蘭印陸軍司令官ペレンスホト中將、海軍司令官ヘルフリヒ提督、ファン・モーク經濟相等と會談を終へ十二日バタヴィアを[illegible]シンガポールに向つた、グレーデイ特使の行先に就いては最初重慶政府に傳へられてゐたがシンガポールからはカルカッタに赴き更に印度滯在後英國及び印度政府と協議の上シムラ、コロンボを訪問重慶に寄らずコロンボより米國の豫定である、尚グレーデイ特使はバタヴィア出發に先立ち次の如く語つた

# 第四軍殲滅 綜合戰果
## 敵遺棄屍體二千

【〇〇十三日發同盟】我が[illegible]部隊七日より十日にかけ[illegible]麾下の第四軍約一萬五千を大頭山西方地區に包圍これに殲滅的打擊を與へたが十三日其の綜合戰果が左の如く發表された

敵遺棄死體二千、捕虜百、鹵獲品輕機二十六、小銃二百七十、其の他多數

# 臺灣關係敍勳者

【東京發同盟】畏き邊りでは十三日五千五百十五名の文武官に對し定期敍勳の御沙汰あらせられたがうち臺灣關係者は左の通り

臺北帝大附屬醫專敎授 正四位勳四等 弓削久兵衛

臺北帝大敎授 正四位勳四等 安達 島次

敍勳三等授瑞寶章（各通）

臺北帝大豫科敎授 從四位勳五等 西田 正一

臺北高校敎授 從四位勳五等 甲斐 三郎

臺北帝大敎授 正四位勳五等 安田 貞雄

臺北帝大敎授 正五位 白鳥 勝義

敍勳四等授瑞寶章（各通）

臺府專賣局技師 瀨川捨次郎

臺北高校敎授 渡邊 惠鑑

臺北帝大敎授 市村 毅

敍勳五等授瑞寶章（各通）

## 人事

▲中原省三氏（日本化成工業常務）右近新興產業專務と共に十一日花蓮港へ、十三日歸北、十五日離臺

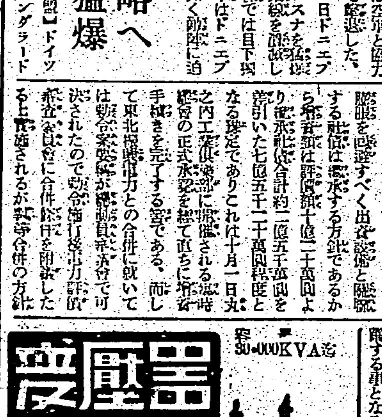
▲池田又四郎氏（臺灣建物專務）十二日內地より歸臺

▲山下信氏（山下商店社長）十二日歸臺

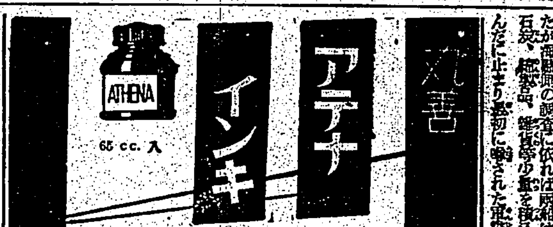
▲三谷彌三郎氏（臺灣セメント專務）十二日來北（朝陽號）

## 今日の府報

▲府令第百七十二號[illegible]市街地計畫令施行規則中改正の件▲府令第[illegible]號船員保險法施行規則中改正の件▲府令第[illegible]號[illegible]船員保險の被保險者資格喪失[illegible]に關する件中改正の件▲府令第百七十六號[illegible]府令第百七十[illegible]に關する勅令施行に關する件▲[illegible]に於ける船員保險の[illegible]改正の件▲告示第八百[illegible]號[illegible]件▲敍任及辭令▲[illegible]



變壓器
容量 30,000KVA迄
東京變壓器株式會社
東京・蒲田 電話蒲田2330・4749・5078番



丸善 アテナ インキ
ATHENA
65 cc. 入

脚氣の增惡
初秋に脚氣の死亡率は最高に達します。今こそ「わかもと」で增惡を喰止め輕快へ！
V・B だけでは不十分ですが「わかもと」は人體に利用され易いビタミンB複合體と强力な消化酵素に富み、浮腫倦怠・食滯・疲勞等の脚氣症狀を一掃します。
綠便・吐乳を伴ふ乳兒脚氣には特に効果著しく、消化不良や發熱等も恢復し、發育を好調にします。
錠劑 わかもと
廿五日量 一圓六十錢
わかもと本舖

丈夫な赤ちやんを產むには
姙娠中には、あらゆる榮養充實の必要なことは勿論ですが、特に、ビタミンEの補給が重要視されます。
もしこのビタミンEが缺乏すると腦下垂體前葉の機能が低下し婦人科的障碍を伴ひ易く、流產・早產を繰り返したり、胎兒の良好な發育を阻害して、せつかく產れても育ち難い……等と言ふことになるのです。
ユベラは、代表的のE劑で、母體の榮養を增進し、發育良好な健康兒を分娩させるため、姙娠初期からの服用が何を措いても必要です。
一五〇粒…三圓五十錢
ユベラ
東京 田邊商店

大陸 十月號
アメリカ戰爭力の檢討
國民の決意
迫る東亞 尾崎秀實
危機☆迫
將介石會見記
支那近世商人傳
モース論
臺灣隨想
北方研究の開拓
水滸傳研究
江南運河の民船
共榮圈の政治的展望
共榮圈經濟論
日支技術提携論
重慶の持つ矛盾の擴大

本社募集　皇民奉公の歌

平易で新鮮味豊

## 社説

### 國土防衛と總司令部の設置

軍官民の一致協力を要す

一

昨年八月內地及外地の兵備統制の大改革を斷行し、內地を東、中西、北の四軍管區に分ち夫々軍司令部を新設して國土防衛機關の統一强化を行つた處であるが、その後の緊迫せる情勢に鑑み今般更に防衛總司令部を新設、國土防衛を一段と强化し國土保全に完璧を期することとなつた。

二

空襲の實際上における可能性は今次支那事變乃至歐洲戰爭の經過に徵して明らかであり、空中戰の成果如何が戰爭の第一段階を決定するものであることは吾人の齊しく認めるところである。

三

しかして、日本の地理的關係は本土は勿論、臺灣にしてからが文字通り四面環海であり、從つて敵機が直接に本土を窺ふことは考へられぬが、それだけに一面においては、空襲を受ける危險性が多分にあるわけである。

## 紙上割當の配給機關

### 今後は現物も取扱

生必物資　配給統制　臨戰化

### 臺中貸地、貸家組合　きのふ創立總會

### きのふ勸業無盡會社臨時總會

專務に八張正次郎氏を指名

### 東京芝浦電氣倍額增資

### 近く正式決定

I・G・Eへの新株割當注目

【東京本社特電】東京芝浦電氣の倍額增資は近く正式決定の模様である

### 新竹州地代家賃改正標準率

## 物價政策の進展

商學博士　井上貞藏

一

昭和十二年夏支那事變が勃發するや政府は臨時資金調整法と輸出入品等臨時措置法とに依つて物資の需給を調節した。

二

三　一般物價に比し

低物價堅持の元米穀價

四　製造工業原價

## 島産芭蕉纖維

### 臺拓增産に犧牲的努力

機械購入者には半額を補助

一般家庭の副業化も企圖する

【臺中電話】マニラ麻に代る本邦唯一の纖維として臺灣の芭蕉が時局の脚光を浴びて登場

### 豐橋乾繭取引所解散

### 新體制と銀行性格

西田勸銀理事談

◇南支點描—盛り上がる工業廣東・やがて大都市建設へ⑥

### 本島貿易懇談會

あす臺北商議所主催で

### 臺北商議所

商工組合四代表者と懇談を遂ぐ

### 華北輸入組合整理統合

### 商況（十三日）

東京長期前場

## 時の人

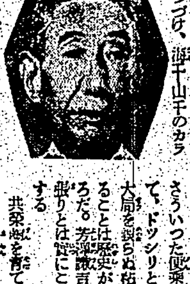
### 果然佛印特派大使に登場

粘りの大物　芳澤謙吉氏

蘭印に使した　芳澤

野村駐米大使

芳澤、カラハン



小利巧に立廻

【寫眞は芳澤大使】

### 局營バス運輸成績（八月分）

南部依然好調

| | | 八月分 | 前年同月分 | 同比前年月 |
|---|---|---|---|---|
| △乘車人員 | 北部線 | 232,508人 | 234,991人 | △0,015 |
| | 中部線 | 306,876 | 336,218 | △0,087 |
| | 南部線 | 240,406 | 173,675 | 0,384 |
| | 計 | 779,790 | 744,914 | 0,047 |
| △旅客收入 | 北部線 | 37,019,30 | 41,212,41 | △0,087 |
| | 中部線 | 52,525,48 | 54,503,53 | △0,036 |
| | 南部線 | 37,158,10 | 27,135,57 | 0,369 |
| | 計 | 127,292,87 | 122,851,51 | 0,036 |

### 臺銀增配は

本島金融界を明朗化

### 糖聯支部の新幹事は臺糖

### 第二期稻作良好（第一回調査）

臺北州立農事試驗場發表

## 男女の新職業

東京市牛込區通寺町三三
東京電氣療法研究所

### 臺北組合銀行週報

九月六日現在（單位千圓）

| 項目 | 當座預金 | 特別當座預金 | 通知預金 | 定期預金 | 其他預金 | 預金合計 | 公金高 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 組合銀行合計 | 30,574 | 54,242 | 20,857 | 32,038 | 7,235 | 144,946 | 11,052 |
| 前週8月30日 | 30,073 | 53,887 | 23,200 | 31,480 | 7,356 | 146,596 | 11,910 |
| 前年9月7日 | 20,679 | 46,130 | 8,043 | 27,798 | 11,305 | 113,955 | 71,850 |

| 項目 | 割引手形 | 手形貸付 | 證書貸付 | [illegible] | [illegible] | 當座貸越 | 貸出合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 組合銀行合計 | 56,082 | 28,591 | 43,462 | 818 | 10,426 | 1,160 | 140,539 |
| 前週8月30日 | 56,219 | 26,959 | 43,421 | 828 | 10,456 | 830 | 138,713 |
| 前年9月7日 | 46,246 | 22,372 | 44,044 | 857 | 5,374 | 731 | 119,624 |

### 外電（十二日發　十三日着）

紐育株式社債

### 《北濱展望》

東京短期取組喰合

東京長期組取組

東京銀行實株

東京國債前場

大阪長期前場

為替

上海為替

財界　株界

臨戰下全國民必讀の重要記事滿載！

キング十月號

重大時局下に立つ國民の心得とその對策

▲佛印・泰國畫報
▲陸軍少年飛行兵畫報
▲繃帶の仕方繪とき
▲誌上國策回覽板
▲日本の眞價發揮の秋……荒木貞夫
▲防空と國民の覺悟……山本道義
▲家庭の防空はどうしたらよいか
▲食糧は之で大丈夫……片柳眞吉
▲人の動員、物の動員は何うなるか
これからの見方考へ方
▲日本の待望する人物……鈴木庫三
▲國難『元寇』を憶ふ……大稲忠一
▲獨逸國民の切符生活を語る……エス・ライス夫人
▲資源を創り出す力……向山均
深川錬成局長等と産報青年座談會
▲巨椋池の干拓（大干拓事業）
▲英米罪悪史（アメリカの巻）
▲水の科學（家庭科學）
外務大臣拓務大臣　豐田貞次郎大將傳（西村彌彦）
家
▲現代小説　連絡船……加藤武雄
▲現代小説　國は呼ぶ……菊池寛
▲時代小説　街の戰友……竹田敏彦
▲同　地球の屋根……大下宇陀兒
▲時代小説　洗濯從一位……大倉桃郎
キング十月號には、右の外各種記事澤山！！
大日本雄辯會講談社

●頭痛にノーシン●

主婦之友社
全五卷
母の愛育全集
第四回配本中　兒童の卷（下）
豫約募集
配本濟……乳兒の卷
配本濟……幼兒の卷
配本濟……兒童の卷（上）
配本中……兒童の卷（下）
第五卷（未刊）……少年少女の卷
東京・神田　主婦之友社

文部省推薦四冊
青少年必讀の名著（全國書店にあり）
愛馬讀本　小津茂郎著
偉人傳文庫　中江藤樹　大倉桃郎著
支那事變少年軍談　軍神西住戰車長　富田常雄著
發明物語　織機王豐田佐吉　池田宣政著
大日本雄辯會講談社

# 本社募集 皇民奉公の歌

## 審査經過

皇民奉公の歌を六百萬島民に[illegible]しめるために本社が募集した「皇民奉公の歌」は、既報の如く[illegible]篇（内地[illegible]篇、臺内[illegible]篇）を[illegible]、[illegible]によつて[illegible]、この[illegible]の如く[illegible]十[illegible]を[illegible]、[illegible]を行ひここに發表を見るに至つたのである

## 皇民奉公の歌

（イ）行進曲風のもの

入選　大連神明高等女學校　鳥越強

佳作　臺北市上埤頭一四九ノ一　中山テイ

（ロ）歌謠風のもの

入選　臺北市福住町三八　長崎浩

佳作　高雄州屏東郡里港庄里港七六　龍英二

## 矢野審査員談

かく然し、つて平凡に堕し易いのに、今回の入選作品はいづれもなかなかの出來榮で[illegible]

# 入選作二篇をけふ發表

# 薫る殊勳 將官初の行賞

## 四川作戰の猛將

### 功二、大綬に輝く牛島中將

【大阪發同盟】[illegible]

## 南苑肉彈戰の鬼將軍

### 高木中將に功二、旭一

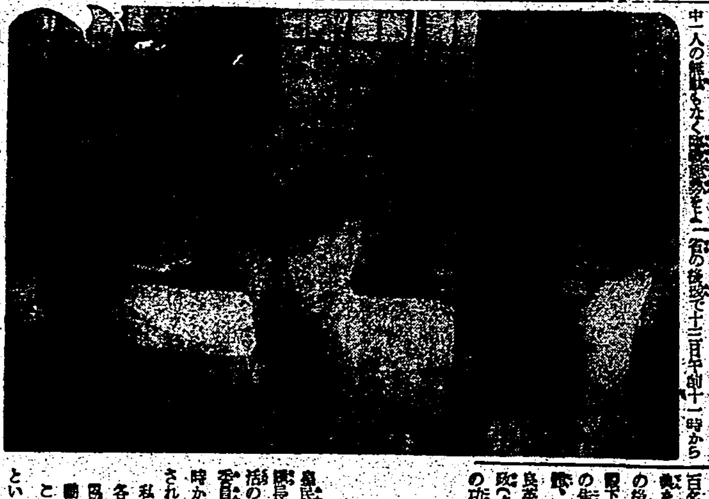
【仙臺發同盟】[illegible]

## 天恩にたゞ感泣

### 餘生を挺身銃後奉公に捧げん

### 川岸文三郎中將

【京城發同盟】[illegible]



# 司法保護記念式典

## きのふ司法省構内で嚴かに

【東京發同盟】[illegible]

### 岩村法相告辭

[illegible]

# 婦人委員會

## 冠婚葬祭など對策を答申

皇民奉公會婦人委員會は[illegible]

## 基隆の第三種訓練

【基隆電話】皇民奉公會基隆市支會では中央本部の方針に從つて[illegible]

## 宜蘭では壯丁訓練

【宜蘭電話】[illegible]

# 皇民奉公の歌

## 本社募集作品當選發表

### 皇民行進曲

鳥越強

一、日の丸高く　ひるがへる
こゝ臺灣に　生れ來て
御稜威を仰ぐ　感激に
きほつて起つた、六百萬
今ぞ踏み出す　臣民の道

二、守りは固い　臺灣の
邑に巷に　湧きあがる
總力戰の　勝鬨は
はげむ職域　奉公の
天にとゞろく　行進譜

三、南をめざす　日本の
大國策に　さきがけて
進む興亞の　島民が
見よ國防の　一線に
つばさ羽搏く　この備

四、君が代うたふ　皇民の
血潮は胸に　火と燃えて
花と開いた　志願兵
大和心の　雄々しさを
きつと示すぞ　軍旗の下

五、あゝ新高に　のぼる陽が
明けゆくアジア　照らすとき
今ぞ皇民　奉公の
決意にこぞる　六百萬
築け世界の　新秩序

### 元氣で御奉公

長崎浩

一、さあこれからだ　朝明けだ
古い昨日よ　さようなら
新體制の　陽を浴びて
きりり鉢巻　總襷
アジアを背負ふ　心意氣
さあさ　元氣で御奉公

二、さあこれからだ　この意氣だ
あふれる希望　青い空
野山に街に　海原に
職場職場の　奉公が
國の榮の　基となる
さあさ　元氣で御奉公

三、さあこれからだ　常會だ
心の垣を　取去つた
向ふ三軒　兩隣り
内臺ひとつ　扶け合ひ
臺灣一家の　朗かさ
さあさ　元氣で御奉公

四、さあこれからだ　この腕だ
日の丸高く　ひるがへし
南へ進む　日本の
第一線を　引受けた
六百萬の　力瘤
さあさ　元氣で御奉公

# 平易で新鮮味豐か

## 長谷川總裁募集歌を絶讃

六百萬島民の要望を[illegible]

# 兩篇とも逸品揃ひ

## 本間臺灣軍司令官の談

[illegible]

# この歌で全島を風靡

## 酒井海軍武官當選歌を讃ふ

今回入選決定を見た皇民奉公の歌を[illegible]

# 明るい笑ひの中に

## 奉公運動の力益る

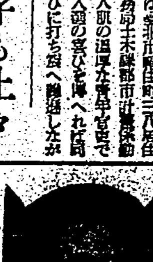
### 山本事務總長は語る

[illegible]

# 臺灣の人達に 御奉公を愉る

## 行進曲入選者鳥越氏談

[illegible]



# 明るさに溢れた 臺灣の姿を歌ふ

## 入選者の長崎氏は語る

[illegible]

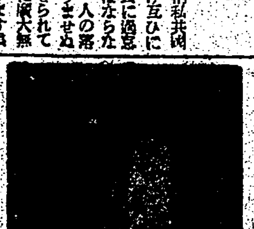
# 調子も上々

## 齋藤中央本部長談

[illegible]

## 保護記念第三日

[illegible]



# 刑餘者を溫愛で導け

## 伴野高等法院長が熱辯

[illegible]十時半ごろ閉會した

## 一英人が

[illegible]

# 恐しい夜の爆撃

## 物資不足、豪雨、空爆に氣も滅入り相だ

## "水火の地獄"重慶だより

[illegible]

## 總督長官の自動車も代燃車に改造

[illegible]

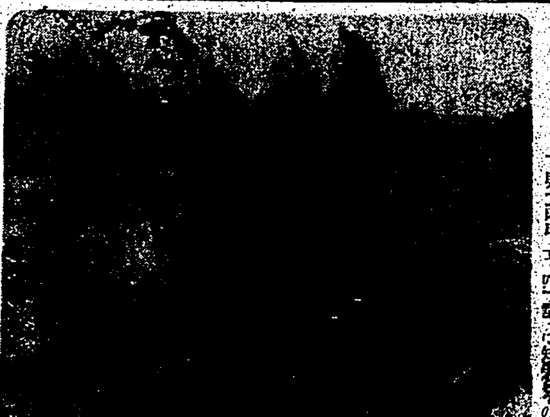
## 海上警報

[illegible]

## 志願兵志願者

### 十三日軍司令部扱

[illegible]



# 日頃の腕前發揮

## 學徒射撃大會・高校が優勝

[illegible]

## 地主家主組合

### 新竹市で近く結成

[illegible]

## 第三回無線通信士講習會開講

[illegible]

## 秋の日ちかし

[illegible]

## ラジオ

朝 [illegible]

晝 [illegible]

夜 [illegible]

## 出入船

香取丸 [illegible]

大和丸 [illegible]

## けふの天氣

[illegible]

母アグリ 事[illegible]
[illegible]

# 各地綜合版

## 臺南州下移民村に願望の神社建立

### けふ榮村中園部落で地鎭祭嚴修

【臺南電話】斗六、虎尾兩郡に跨がり新虎尾溪の流れに沿つて生れた臺南州の移民村榮、春日の兩村は入植以來皇民鍊成の尖兵として不屈の[illegible]に逞しい開拓の鍬を揮つて來たが朝夕の心の糧として村の守護神ともなるべき神社の御造營は入植以來村を擧げての願望であつたところ漸く叶つて今回移民助成機構たる財團法人嘉南共榮協會の手により榮村に神社が建立されることになり村民を殊の外に喜ばせてゐるが十四日午後二時から州、郡關係者列席の上地鎭祭が嚴修される事となつた、御祭神は榮村國民學校に隣接して三千坪の神域をもち本殿は總檜、しだれ造りの荘嚴たるもの、本殿の敷地だけでも二十五坪といふから他の移民村では[illegible]られぬ規模の大きなもので本殿は目下嘉義市社寺工務所の[illegible]氏の手により仕上げを急いでをり來る秋十月の半ばには鎭座祭が行はれる豫定である、移民村の熱心な指導者州[illegible]太田技手は

色々條件があつて神社の造營は却々難しいので今のところ大麻奉齋所といふことになつてゐますが近い將來には斗六神社の末社に昇格させて貰ふつもりです

と語る

## 實戰則應の猛訓練

### 高雄州第二種防空訓練第二日

【高雄電話】高雄州第二種防空訓練第二日目十三日は早朝から空襲サイレンが鳴り渉り緊張の度はいや増す、午前中は高雄港灣一帶、臺灣鐵工所等に燒夷彈、毒ガス彈が落下、防護家庭防空群が一體となつて果敢な防火、防毒作業に當り市役所の大型救急自動車が現場に出動、實戰則應の猛訓練を實施、一方高雄高女では全生徒の避難訓練を行ひ生徒は先生の指導で學校前の大下水に待避、良好成績を收めた、夜も更に空襲あり全市完全の燈火管制に入つて家庭の避難設備を檢査した

[illegible]

## 消火、救出に目覺しい活動

【屏東電話】十三日の第一次第二種防空訓練は[illegible]

## 宗教家懇談會

【花蓮港電話】皇民奉公會花蓮港支部主催の宗教家懇談會は十二日午後二時半から公會堂に開催[illegible]

## 奉公班運用の推進力培養

### 廿七日から高雄州廳幹部職員を鍊成

【高雄電話】皇民奉公會州支部[illegible]

## 滿洲事變十周年

### 多彩なる臺中州の記念行事

臺中州にては皇民奉公會と協力、來る十八日の滿洲事變十周年記念日に當り全島民として奉公の實を上ぐべく百三十萬州民に呼びかけ左の記念行事を實施すると

△九月十五日（生産擴充勤勞奉仕の日）[illegible]

△九月十六日（貯蓄の日）[illegible]

△九月十七日（體育の日）[illegible]

△九月十八日（慰靈並に感謝の日）[illegible]

## 彰化市で遺家族慰安會

彰化市では來る十八日の滿洲事變十周年記念日に當り[illegible]

## 高雄市內奉公班で神社參拜

【高雄電話】十八日の高雄市に於ける滿洲事變十周年記念日は市內[illegible]

## 白衣天使長谷川くに枝さん弔ふ

## 病院葬嚴修

### きのふ高雄陸軍病院で

【高雄電話】既報高雄陸軍病院で殉職した白衣の天使長谷川くに枝さんの病院葬は十三日午後四時から院內廣場で軍官民多數參列して嚴かに執行された

## 氷川丸高雄に入港

### 次回は伏見丸を臨時配船

【高雄電話】日本郵船高雄東京間航路の開設後の高雄東京間航路船の先陣を承つた優秀船氷川丸（一一、六二〇トン）が十三日午後一時高雄港に入港、最近大型船の配船なく殊に一萬トン級の巨船を久しく迎へなかつた高雄港の歡迎[illegible]

## 在南華僑の時局講演

### 保護善導の徹底と時局認識喚起

【臺南電話】[illegible]

---

## 〝鍛鍊の夏〟

### 報告記

新竹州中等學校生徒の部（2）

## 大地に挑む流汗奉仕

### 女學生の家庭生活實踐訓練

[illegible]

**鍊成の夏休み**　[illegible]

**大地に挑む者**　[illegible]

―◇―◇―

**各運動部門の猛訓練**　[illegible]

**純日本的生活への實踐**　[illegible]

**通學區域單位に鍊成**　[illegible]

## 臺南州民の

## 鍊成道場〝日輪舍〟

### 設計なり、愈よ近く着工

【臺南電話】[illegible]

## 井田州總務部長 水產戰士を激勵

[illegible]

## 消防組員講習會

[illegible]

## 豐原郡役所落成式

[illegible]

## 摸擬落下傘兵投下

### 花蓮港市の航空記念日行事多彩

【花蓮港電話】[illegible]

## 模型飛行競技會と藝術品展覽會

### 彰化市の航空記念日催し

[illegible]

## 馬公で航空の夕開催

【馬公電話】[illegible]

## 愛國葭麻で空地を埋めよ

### 高雄州で大々的に栽培奬勵

【高雄電話】[illegible]

**道路**　[illegible]

## 軟式庭球臺灣豫選會

### 臺中・けふ決勝戰

【臺中電話】[illegible]

**人事**

[illegible]

## 老春（203）

川口松太郎作

伊勢良夫畫

[illegible]

---

## 今日の映畫

臺劇・芳乃館・大世界館・新世界館・國際館・第二世界館　[illegible]

貸借對照表　臺灣倉庫株式會社　[illegible]

臺灣家庭必需品株式會社　[illegible]

內科　吉田內科醫院

生徒募集　臺北市大和町　[illegible]

店員・寫眞・工務・產婆・事務・幹部・仕立・京染・賣家・アパート・陳列　[illegible]

求電・求貸・家交・結婚・買物・銀行・夜間・電話・カメラ・メガネ・ラジオ・婦人・樂器・皇道・日本・のせ・皆樣・丸本・梅肉・佛壇・特許・新古・冷藏・國債・洗滌・引越・町の・シン・ネクタイ・運動・牛ズボン・斷食・蓬萊・煉炭・玉突・模型・防彈・あわびのうに・婦人　[illegible]

**ニュース映畫會**

長江敵輸送船團に見事必中彈

泰、佛印國境劃定委員會

米國踊りの『若杉公使』は斯く語る

皇軍機械化部隊の猛訓練

前線だより・水の世界

青春のリズム・滿洲武術

郷土色豐かな＝佐渡めぐり

本日　於公會堂

安い掛金で我が家が建つ！

常盤住宅は月掛の家

臺北市千歲町二ノ一二

支店　臺南・高雄・花蓮港

案內書贈呈

健康に不安なし　風紀嚴格・收入多大

女給募集

廣東行・佛印行

喜樂園

會葬御禮　劉宗妙　外親戚一同

臺灣藝術新報社

市川三郎儀

鈴木淺吉儀

頭の問題

毛の壽命 2-4年 4-9月

毎日清潔にする事は髮の毛を強くする効力のある事と思ひます

オネトニック

千代田オネトニック

ニキビ

クラブ美身クリーム

簡素で高尚な身嗜み

國民禮法で、お化粧は目に立たない程に制定されてゐます。簡素で高尚なお化粧にはクラブ白粉が標準になつてをります。而もホルモンが地肌から健康にして血色をよくするコナの白粉であります。

クラブはき白粉

パピリオ

クリーム・口紅・頰紅・粉白粉